

纂註
合璧
朱子小學句讀詳解
山田清風闕正
平山政瀆詳解編
內四

館籍由會育教本日大			
二	一	三	七
八	六	架	函
四	册		

特36
550

トハ、則チ孟子ノ如クニシテ、父ヲ養フニ、獨リ母ト居ル。故ニ三遷ノ事アリ。此レ孟子ト合ス。若シ父猶ホ存シテ、母此ヲ爲ス。則チ是レ北難炭クチ司ドルナリ。イツクンゾ賢ナラン。是ヲ以テ三遷ノ説ハ、事ヲ好ム者、之ヲ爲スナ知ルベシト。平公ノ章ヲ証トシ、駭スト難氏、甚ダ非ナリト謂フベシ。是故何如トナラバ、城倉ハ、平公ノ嬖人ニシテ、誦映ノ倅人ナリ。若シ孟子魯ニ用ヒラ

天ハ、庶部トセズ、突トスル義、興起ハ、感動奮發ハ、心ニ感ジ動キ、心ヲフルヒオコステ云。

太任文王之母云々 太任ハ、文王ノ母ノ名。太ハ尊ビ稱スル辭任ハ、其姓ナリ。文王ハ、三代周國ノ君。西伯名ハ、曰武王天子ノ位ヲ踐ミテ、後王號ヲ贈リ、文王ト爲ス。穆八國ノ名、任氏ハ、其姓氏ナリ。中女ハ、ナカノムスノナリ。名傳フズ、王季ハ、文王ノ父、季歷ナリ。妣ハ、諸侯ノ妻ト云。

太任之性端一云々 姓ハ、天性ナリ。人ノ性、レツキ、ノ、又氣質ノ性ヲ兼テ見ルベシ。端一ハ、端正純一ノ義ニテ、タビシク、モツ、パラニシテ、二心ナキヲ、誠也ハ、誠美ヲ、敬ニテ、マコトニシテ、イ

爲郷人也是則可憂也憂之如何如舜而已矣。此節上文ヲ承ケ、人皆以テ、堯舜ト爲ルベキヲ、要トスル意ヲ、説ク孟子ノ言ニ曰、帝舜法則チ、天下ニ爲シテ、後世マデ、モウケ傳フベシ、而レニ我猶ホ尋常ノ郷人ナルマヌガレヌ、舜モ人ナリ、我モ同ジ人ニテ、ハカルニ隔テアルハ、是則チ人ハ、大ニ憂ヘトスベキナリ、之ヲ憂ヘバ、如何シテヨカルベキ、是他ニ爲スベキ無シ、只人倫ノ道ヲ盡ス、ノ、舜帝ノ如クニ、スルバカリ、別ニ術ナク、又難キコトニモアラズ、

披往行實前言述此篇使讀者有所興起。此一節、又上文ヲ承ケ、朱子稽古ノ篇ヲ述アル意ヲ、記ス。往古ノ人ハ、証ト爲シテ、此種古ノ篇ヲ述ベ記シテ、是ノ小學ノ書ヲ讀者ヲシテ、其行ヒヲ見テ、奮發シオコリ、善ヲ爲スニ、イサミ進マシム。○高愈曰、前人ノ行ヒヲ觀テ、自カラ已レバ、如サルヲ愧テ、迷ニ感動奮發シテ、之ニ效ハシテ、求ルヲ謂フトリ。○許氏曰、三代ノ時、聖人賢者、已ニ行フノ迹ヲ載ス、其綱目亦三アリ、立教ヲ、実ニシ、明倫ヲ實ニシ、敬身ヲ、実ニス、是ナリ。

太任文王之母摯任氏之中女也王季娶以爲妃。此一章、大任ノ德行ヲ舉テ、立教篇中胎教ノ言ヲ實証ス、劉向列女傳ニ出ツ、而此一節ハ、太任ノ身分ヲ説ク、太任ハ、周ノ文王ノ母ニシテ、摯ト云フ國ノ君、任氏ノ次女ナリ、大任之性端一誠莊惟德之行及其娠文王目不視惡色耳不聽淫聲口不出放言生文王而明聖太任教之以一而識百卒爲周宗君子謂太任爲能胎教。此一節ハ、太任ノ性行端正及ビ胎教ヲ、能クスルヲ説ク、太任ノ性實端正ニシテ、邪マナラズ、純一ニシテ、二ナズ、誠ニシテ、妄リナルヲ無ク、性カニ敬ミテ、怠ラズ、太任此四德ヲナヘテ、躬ニ之ヲ行フ、初文王ヲ孕ルニ及ンテ、ハ、目ニ邪惡ノ色ヲ觀ズ、耳ニ淫聲ハ正カラサル聲ヲ聽ズ、口ニハ、放リオコタルノ言ヲ出サズ、文王ヲ生ルニ及ンテ、文王ノ氣稟聰明聖智ナリ、太任文王ニ教ルニ、僅ニ一事ヲ以テスレバ、文王百事ヲ知り得ル、遂ニ天下ヲ相チ、周ノ宗ト爲レリ、有德ノ君子曰、大任ハ、胎内ノ教ヲ、爲セル故トリ。○陳遵曰、太任ノ性行既ニ美、又能ク胎教ス、故ニ文王ノ生ル、明カナルヲ、照サシ、聖童セザル無シ、之ニ教ルニ、一ヲ以テスレバ、即チ能ク百ヲ知ル、後周家始テ、命ヲ受ルノ君ト爲ス。○李玉成曰、一ハ、數ノ始、百ハ、數ノ終リ、一ヲ教ベテ、百ヲ識ル、所謂始ニ即チ終リナ知ルトリ、必スシモ、一件百件ニ拘定セザレトナリ。○孟軻之

レバ、其身ノ危ウキヲ、八、瀕瀕ノ朝日ニ遇フガ如ク、何如ソ朝ニ全キヲ得ン、然ラバ之ニ處スル所以ンノ若、百方心ヲ盡シ、之ヲ應シ、平公ヲシテ、遇ザラシメザルヲ得ズ、故ニ誼固ノ譏音ヲ構ヘテ、以テ平公ニ思セシナリ、古來三遷ノ説、其証亦少ナカラズ、且ツ孟子既ニ長ジ、自ラ營養ヲ辨ズトセバ、何ゾ諸書ニ於テ見ル所無キヤ、太史公ノ如キモ、孟子ノ世ヲ去ル遠シト雖

ツハリ無ク、オゴソカニシテ、敬スルヲ云、城ハ、ラムナリ、惡色ハ、穢ニ惡キ色ナリ、淫ハ、不正ノ義ナリ、放言ハ、オゴリテ、ツ、シマザル稱ナリ、明聖ハ、見ル所テラサレ、一、無ク、明ラカナルコトヲ、明ト云ヒ、思フ所通セザルヲ無キヲ聖ト云フ、乃チ聰明聖智ノ德ヲ云、教之ノハ、文王ヲ指ス、周宗ハ、始ノテ天命ヲ受ケ、王タル君ヲ後ノ君、之ヲ尊ンテ、宗トス、宗ハ、タツトフ義ニシテ、世々其廟ヲコホタズ、宗廟小タツトブナリ、君子ハ、古ヘ有德ノ人ヲ云、胎教ハ、胎内ノ教ヘテ云。

孟軻之母其舍云々 孟軻ハ、孟子ノ名ハ、軻字ハ、子輿ト云ヘリ、其舍ハ、家也、云フ、近

母ニシテ、摯ト云フ國ノ君、任氏ノ次女ナリ、大任之性端一誠莊惟德之行及其娠文王目不視惡色耳不聽淫聲口不出放言生文王而明聖太任教之以一而識百卒爲周宗君子謂太任爲能胎教。此一節ハ、太任ノ性行端正及ビ胎教ヲ、能クスルヲ説ク、太任ノ性實端正ニシテ、邪マナラズ、純一ニシテ、二ナズ、誠ニシテ、妄リナルヲ無ク、性カニ敬ミテ、怠ラズ、太任此四德ヲナヘテ、躬ニ之ヲ行フ、初文王ヲ孕ルニ及ンテ、ハ、目ニ邪惡ノ色ヲ觀ズ、耳ニ淫聲ハ正カラサル聲ヲ聽ズ、口ニハ、放リオコタルノ言ヲ出サズ、文王ヲ生ルニ及ンテ、文王ノ氣稟聰明聖智ナリ、太任文王ニ教ルニ、僅ニ一事ヲ以テスレバ、文王百事ヲ知り得ル、遂ニ天下ヲ相チ、周ノ宗ト爲レリ、有德ノ君子曰、大任ハ、胎内ノ教ヲ、爲セル故トリ。○陳遵曰、太任ノ性行既ニ美、又能ク胎教ス、故ニ文王ノ生ル、明カナルヲ、照サシ、聖童セザル無シ、之ニ教ルニ、一ヲ以テスレバ、即チ能ク百ヲ知ル、後周家始テ、命ヲ受ルノ君ト爲ス。○李玉成曰、一ハ、數ノ始、百ハ、數ノ終リ、一ヲ教ベテ、百ヲ識ル、所謂始ニ即チ終リナ知ルトリ、必スシモ、一件百件ニ拘定セザレトナリ。○孟軻之

母其舍近墓孟子之少也嬉戲爲墓間之

比猶十倍ヲ為ルルニ足ラン、而ルニ孟子幼作ニハ、父ヲ喪フト為ス、然レバ則、僅カニ楨倉一人ノ候辨ヲ倍ジ、執テ以テ證ト為シ、古來傳フル所、三遷ノ説ヲ、破毀セント欲スル、抑又孰ルカ、ラザル説ナラズヤ、

○釋往子田云々、一説ニ、此章孟子ノ全文ヲ舉ゲザルヲ以テ、朱子偶シ、孟子ノ本文ヲ舉ゲテ、之ヲ補ヒ云、舊來小學諸注家、多ク察セスシ

八、婦所ノ近辺ナリ、ルハ、幼少ナル時ナリ、煇戲ハ、ソビクハムル、一、踊躍ハ、オドルナリ、糝、糝ニ男子ハ、踊ミ、躍ツテ、哭シ、女子ハ、手ヲ以テ、胸ヲウチテ、哭スルナリ、築、堀ハ、尸ナツツ、土ヲシセルヲ云フ、賈、街ハ、皆賣ナリ、分チテ賣ヘバ、居ナガラニシテ賣テ買ト云ヒ、行々ウルヲ街ト云フ、一説ニ、街ハ古字街ニ作ル、邑チクテ、行々ウルヲ云フト、合市ハ、市町ノ中ノ一、設ハ、ナラベオク、一、煇、牛羊ノ肉ヲ載ルツクエナリ、豆ハ、食ヲモル器ナリ、糝、糝進退ハ、拜揖、糝ノ容チ、進退升降ノ節ナリ、前ニ詳ラカナリ、

孟子幼時問云々、東家ハ、ヒガシトナリ、一、猪ハ、二種アリ、一ハ、野猪ニテ、キノシシ、一ハ、家猪、乃チブタナリ、此猪ハ、家猪ナリ、何為ハ、ナニ、スルト云フ、一、有知ハ、チエツキタルヲ云、

既長就學云々、長ハ、成長シタル、一、就學ハ、學問ニツキタル、一、

孔子嘗獨立云々、嘗ハ、過シテ、事ヲ云、乃チ前方ムカシノ義ナリ、過ハ、過トホルナリ、庭ハ、孔子ノ家庭ナリ、尊者ノ前チ過ルニ、早見ニ歩スルハ、礼ナリ、過ハ、孔子ノ子ノ名ニテ、字ハ、伯魚ト云フ、人ナリ、此語ハ、論語李氏ノ篇ニ、伯魚、陳亢ニ答ヘシ語ナリ、

他日又獨立云々、以立ノ立ハ、身ノヒトリゲチスルヲ云フ、

事踊躍築埋孟母曰此非所以居子也乃去舍市其嬉戲為賈街孟母曰此非所以居子也乃徙舍學官之旁其嬉戲乃設俎豆揖讓進退孟母曰此真可以居子矣遂居之

此一章、孟母善ク子ヲ教ル事ヲ説ク、引テ以テ、立教篇、繼母ト可ナル者ヲ擇ビ、子ノ師ト為ス、及ビ幼子ハ、常ニ誑ク母ヲ示ス意ヲ實ニス、言ハ、孟子ノ母、仇氏、其居處ノ處、舍、糝、糝ニ近シ、孟子幼少ノ時、嬉戲トアリ、ビクハムルニ、糝ノ事トテ、尸骸ヲ埋ム、糝ヲ作ルナドノ事ヲ為シ、糝ト、オドリアリガリ、哭シ、築、堀ト、バ、フムル事ヲ為シ、アリ、ビトスル、孟母ノ曰、此トコロハ、子ヲ居キ、ソ、タツル所ニ非ズト云ヒ、乃チ去テ、市中ニ住居スルニ、孟子ノ兎戲モ、亦子ヲ居キテ、處シムル所ニ非ズト云ヒテ、乃チ徙リテ、學官トテ、學校ノ傍ラニ居ルニ、此度ハ、孟子ノ兎戲ニ、乃チ學官ニ、祭祀ノ真似ヲ為シ、牲ヲノセ、ル、煇、食ヲ盛、豆、ナドヲ、設ク、ル、マ、ネ、チ、ナシ、拜揖、進退、ノ、容、チ、ヲ、為、ス、孟、母、見、テ、喜ビ、曰、是、コ、リ、稱、二、子、子、居、シ、ム、ベ、キ、所、ナ、リ、ト、云、ヒ、遂、ニ、居、テ、學、官、ノ、傍、ラ、ニ、定、ノ、タ、リ、ト、云、○、衍、義、ニ、伊、尹、太、甲、大、相、ニ、遷、シ、湯、ノ、基、ニ、密、遷、入、太、甲、仁、二、居、リ、義、ニ、遷、ル、故、ニ、孟、母、初、ニ、基、ニ、居、ル、兎、子、ノ、居、市、ニ、近、シ、則、公、之、於、糝、居、テ、從、入、晏、子、曰、市、居、ハ、能、ク、貨、ノ、賤、ヲ、知、ル、臣、徙、ル、チ、願、ザ、ル、ナ、リ、故、ニ、孟、母、次、ギ、市、二、居

ル、孔子少時、即チ煇豆ヲ陳キ、礼儀ヲ習フ、故ニ復學舍ノ傍ハラニウツル、

孟子幼時問東家殺猪何為母曰欲啖汝既而悔曰吾聞古有胎教今適有知而欺之是教之不信乃買猪肉以食之

此一節、孟母ノ子ヲ教カザルヲ説ク、言ハ、孟子ノ幼少ヘルニ、孟母、戲レテ、音フニ、猪ヲ殺ス、ハ、一、女、子、ニ、哭、シ、シ、ト、ス、ル、ナ、リ、ト、云、ヒ、ニ、シ、テ、後、チ、ニ、悔、テ、曰、ク、我、キ、ク、古、ハ、胎、教、ト、テ、イ、マ、ダ、子、ノ、胎、肉、ニ、在、ト、キ、ヨ、リ、ノ、教、ヘ、ア、リ、今、カ、ニ、吾、子、生、レ、テ、胎、覺、ア、ル、ニ、ア、タ、リ、之、ヲ、欺、キ、マ、ス、ト、云、フ、ハ、之、レ、ニ、不、信、チ、教、ユ、ル、ト、云、フ、者、ナ、リ、ト、云、ヒ、ヒ、ソ、カ、ニ、精、肉、ヲ、買、ヒ、孟、子、ニ、與、ヘ、テ、前、ノ、戲、レ、シ、一、ノ、イ、ツ、ハ、リ、ナ、ラ、ザ、ル、ヲ、示、シ、タ、リ、○、附、義、云、人、多、ク、謂、此、事、孟、母、能、ク、子、ニ、示、ス、二、信、チ、以、テ、ス、ト、而、ノ、肉、ヲ、買、以、テ、其、言、チ、實、ニ、ス、ル、ハ、誑、キ、タル、所、以、チ、知、ラ、ズ、母、信、ニ、直、ニ、前、言、ノ、誑、キ、タル、ヲ、告、ベ、キ、ニ、乃、チ、肉、ヲ、買、ヒ、以、テ、其、誑、キ、チ、成、ス、本、是、一、經、今、御、テ、兩、誑、チ、成、ス、大、惑、世、ノ、小、人、ニ、陷、ル、所、以、ノ、者、多、ク、ハ、前、言、實、ニ、ス、ル、ニ、因、ル、蓋、シ、前、言、チ、誑、キ、タル、ヲ、示、ス、ル、ハ、大、信、也、

既長就學遂成大儒

此一節、孟子後來、垂聖ノ大儒ヲ成メ、テ、言、ヒ、以、テ、孟、母、教、育、ノ、效、ヲ、明、カ、シ、カ、ニ、ス、孟、子、後、ニ、成、長、シ、テ、學、ニ、就、キ、子、思、テ、師、ト、シ、遂、ニ、學、業、ニ、通、ジ、才、德、聖、人、ニ、亞、キ、天、下、ノ、大、儒、ト、ナ、リ、孟、子、ノ、書、七、篇、ヲ、著、セ、リ、○、饒、氏、曰、此、以、上、ノ、二、條、ハ、是、レ、母、ノ、教、ヘ、以、下、ノ、二、條、ハ、是、レ、父、ノ、教、ヘ、母、ハ、幼、キ、時、ニ、教、ル、ヲ、以、

テ、朱子偶然ノ誤ヲ承クルハ、何ゾヤト、諸注家チ、駁撃セリ、予今之ヲ辨マルハ、本文ニ、大ヒナル、妨害、無ク、且ツ、紙、白、ヲ、徒、ラ、ニ、填、塞、ス、ル、贅、言、チ、實、ス、ニ、似、タ、レ、凡、亦、沈、黙、シ、テ、止ム、可、カ、ラ、ズ、何、トナレバ、則チ、此レ、朱子節略ノ文ニ、テ、弊ノ大者ナルヲ、知、ラ、シ、ノ、教、戒ト、ス、ル、ヲ、以、テ、孟、子ノ、語、ヲ、引、キ、之、チ、實、ニ、ス、ル、ナ、リ、故、ニ、其、略、ス、可、キハ、之、ヲ、略、シ、舉、グ、可、キ、ハ、之、ヲ、舉、グ、則、チ、後、三、節ノ、知、キ

ガシトナリ、一、猪ハ、二種アリ、一ハ、野猪ニテ、キノシシ、一ハ、家猪、乃チブタナリ、此猪ハ、家猪ナリ、何為ハ、ナニ、スルト云フ、一、有知ハ、チエツキタルヲ云、

既長就學云々、長ハ、成長シタル、一、就學ハ、學問ニツキタル、一、

孔子嘗獨立云々、嘗ハ、過シテ、事ヲ云、乃チ前方ムカシノ義ナリ、過ハ、過トホルナリ、庭ハ、孔子ノ家庭ナリ、尊者ノ前チ過ルニ、早見ニ歩スルハ、礼ナリ、過ハ、孔子ノ子ノ名ニテ、字ハ、伯魚ト云フ、人ナリ、此語ハ、論語李氏ノ篇ニ、伯魚、陳亢ニ答ヘシ語ナリ、

他日又獨立云々、以立ノ立ハ、身ノヒトリゲチスルヲ云フ、

事踊躍築埋孟母曰此非所以居子也乃去舍市其嬉戲為賈街孟母曰此非所以居子也乃徙舍學官之旁其嬉戲乃設俎豆揖讓進退孟母曰此真可以居子矣遂居之

此一章、孟母善ク子ヲ教ル事ヲ説ク、引テ以テ、立教篇、繼母ト可ナル者ヲ擇ビ、子ノ師ト為ス、及ビ幼子ハ、常ニ誑ク母ヲ示ス意ヲ實ニス、言ハ、孟子ノ母、仇氏、其居處ノ處、舍、糝、糝ニ近シ、孟子幼少ノ時、嬉戲トアリ、ビクハムルニ、糝ノ事トテ、尸骸ヲ埋ム、糝ヲ作ルナドノ事ヲ為シ、糝ト、オドリアリガリ、哭シ、築、堀ト、バ、フムル事ヲ為シ、アリ、ビトスル、孟母ノ曰、此トコロハ、子ヲ居キ、ソ、タツル所ニ非ズト云ヒ、乃チ去テ、市中ニ住居スルニ、孟子ノ兎戲モ、亦子ヲ居キテ、處シムル所ニ非ズト云ヒテ、乃チ徙リテ、學官トテ、學校ノ傍ラニ居ルニ、此度ハ、孟子ノ兎戲ニ、乃チ學官ニ、祭祀ノ真似ヲ為シ、牲ヲノセ、ル、煇、食ヲ盛、豆、ナドヲ、設ク、ル、マ、ネ、チ、ナシ、拜揖、進退、ノ、容、チ、ヲ、為、ス、孟、母、見、テ、喜ビ、曰、是、コ、リ、稱、二、子、子、居、シ、ム、ベ、キ、所、ナ、リ、ト、云、ヒ、遂、ニ、居、テ、學、官、ノ、傍、ラ、ニ、定、ノ、タ、リ、ト、云、○、衍、義、ニ、伊、尹、太、甲、大、相、ニ、遷、シ、湯、ノ、基、ニ、密、遷、入、太、甲、仁、二、居、リ、義、ニ、遷、ル、故、ニ、孟、母、初、ニ、基、ニ、居、ル、兎、子、ノ、居、市、ニ、近、シ、則、公、之、於、糝、居、テ、從、入、晏、子、曰、市、居、ハ、能、ク、貨、ノ、賤、ヲ、知、ル、臣、徙、ル、チ、願、ザ、ル、ナ、リ、故、ニ、孟、母、次、ギ、市、二、居

ル、孔子少時、即チ煇豆ヲ陳キ、礼儀ヲ習フ、故ニ復學舍ノ傍ハラニウツル、

孟子幼時問東家殺猪何為母曰欲啖汝既而悔曰吾聞古有胎教今適有知而欺之是教之不信乃買猪肉以食之

此一節、孟母ノ子ヲ教カザルヲ説ク、言ハ、孟子ノ幼少ヘルニ、孟母、戲レテ、音フニ、猪ヲ殺ス、ハ、一、女、子、ニ、哭、シ、シ、ト、ス、ル、ナ、リ、ト、云、ヒ、ニ、シ、テ、後、チ、ニ、悔、テ、曰、ク、我、キ、ク、古、ハ、胎、教、ト、テ、イ、マ、ダ、子、ノ、胎、肉、ニ、在、ト、キ、ヨ、リ、ノ、教、ヘ、ア、リ、今、カ、ニ、吾、子、生、レ、テ、胎、覺、ア、ル、ニ、ア、タ、リ、之、ヲ、欺、キ、マ、ス、ト、云、フ、ハ、之、レ、ニ、不、信、チ、教、ユ、ル、ト、云、フ、者、ナ、リ、ト、云、ヒ、ヒ、ソ、カ、ニ、精、肉、ヲ、買、ヒ、孟、子、ニ、與、ヘ、テ、前、ノ、戲、レ、シ、一、ノ、イ、ツ、ハ、リ、ナ、ラ、ザ、ル、ヲ、示、シ、タ、リ、○、附、義、云、人、多、ク、謂、此、事、孟、母、能、ク、子、ニ、示、ス、二、信、チ、以、テ、ス、ト、而、ノ、肉、ヲ、買、以、テ、其、言、チ、實、ニ、ス、ル、ハ、誑、キ、タル、所、以、チ、知、ラ、ズ、母、信、ニ、直、ニ、前、言、ノ、誑、キ、タル、ヲ、告、ベ、キ、ニ、乃、チ、肉、ヲ、買、ヒ、以、テ、其、誑、キ、チ、成、ス、本、是、一、經、今、御、テ、兩、誑、チ、成、ス、大、惑、世、ノ、小、人、ニ、陷、ル、所、以、ノ、者、多、ク、ハ、前、言、實、ニ、ス、ル、ニ、因、ル、蓋、シ、前、言、チ、誑、キ、タル、ヲ、示、ス、ル、ハ、大、信、也、

既長就學遂成大儒

此一節、孟子後來、垂聖ノ大儒ヲ成メ、テ、言、ヒ、以、テ、孟、母、教、育、ノ、效、ヲ、明、カ、シ、カ、ニ、ス、孟、子、後、ニ、成、長、シ、テ、學、ニ、就、キ、子、思、テ、師、ト、シ、遂、ニ、學、業、ニ、通、ジ、才、德、聖、人、ニ、亞、キ、天、下、ノ、大、儒、ト、ナ、リ、孟、子、ノ、書、七、篇、ヲ、著、セ、リ、○、饒、氏、曰、此、以、上、ノ、二、條、ハ、是、レ、母、ノ、教、ヘ、以、下、ノ、二、條、ハ、是、レ、父、ノ、教、ヘ、母、ハ、幼、キ、時、ニ、教、ル、ヲ、以、

相共ニミソナハ
 シ、ツイニ帝位ヲ
 ウツシ、與ヘラレ
 シト云ヒテ、齊ヲ
 帝堯舜ト相共ニ
 天下ヲ治ムル義
 トモシニ似タリ、
 從フベカラズ、又
 一説ニハ、齊ハ、皆
 ナリ、齊ナリ、天下
 ナリ、齊ナリ、齊ニ
 ウツシ、アタフル
 義トス、異説ハナ
 ハダシ、

入少則慕節
 ○少艾ハ、程察之
 考古編及ビ孫季
 昭ノ示兒編ニ、皆
 云、艾ノ字、通ク、載
 藉ナカ、アルニ、並
 ビ、三、好美ノ、悦ナ
 シ、曲礼魯頌、衛子

ニ於テ何ノ罪アルゾト、自
 ラセムルナリ、父母チウラ
 ムニ非ザルナリ、
 帝使其子九男云々、帝ハ、堯
 ナ云、九男ハ、其名詳カナラ
 ズ、二女ハ、堯二人ノ女、娥皇
 女英ナリ、倉廩ハ、クラナリ、
 粟チ、備ヘ、置トコロチ、倉ト
 云ヒ、米チ、藏ノ入ル、チ、廩
 ト云、賦ハ、田ノ、賦ヒ、乃チミ
 ゾナリ、賦ハ、田ノ、ウネナリ、
 賦之中ハ、賦ノ、家ト云
 フガ、賦シ、賦之ハ、大舜ニ從
 ガフ者ナリ、齊ハ、相視ルナ
 リ、天下ノ人、齊ノ、德ニ、歸ス
 ルヲ、視ルチ云フナリ、窮人
 ハ、クルシモ、セマリタル人
 ナ云、遷シ、ハ、天位チ、遷シ、舜
 ニ讓ルチ云、所、所、ハ、タノミ
 ヨリ、心オチ、ツク、所ナリ、
 天下之士、悦之云々、悦之ハ、
 舜ノ、德ヲ、見テ、悦ブナリ、欲

淺キアリ、此、便チ、是、命、然、レ、我、ニ、在、テ、薄、キ、處、ラ、バ、便チ、當、ニ、勉、強、シ、テ、以、テ、
 厚、キ、チ、致、ス、ベシ、彼、ニ、在、テ、薄、キ、處、ラ、バ、吾、當、ニ、厚、キ、チ、致、シ、父、母、チ、シ、テ、感、化
 シ、シ、ノ、バ、亦、厚、カ、ラ、ン、舜ノ、如、キ、是、其、模、範、ナリ、○高、愈、曰、一、家、ノ、中、惟、父、子、兄、弟、
 夫、婦、三、ノ、者、ノ、ミ、而、二、天、下、最、モ、調、和、シ、難、キ、者、ハ、往、々、此、ニ、出、ツ、舜、時、ニ、方、ニ、
 ニ、シ、テ、未、ダ、夫、婦、ア、ラ、ザ、ル、ナリ、而、ル、ニ、父、チ、以、テ、ス、レ、バ、則チ、順、母、チ、以、テ、ス、レ
 バ、則チ、順、弟、チ、以、テ、ス、レ、バ、則チ、順、兄、同、室、ノ、中、一、ノ、者、者、ナシ、假、ガ、子、誅、チ、受、ケ、
 尙、前、放、逐、セ、ラ、ル、チ、觀、レ、バ、則チ、知、後、ノ、賢、者、此、ニ、處、ス、常、ニ、禍、ヒ、二、免、ガ、レ、ズ
 シ、テ、之、ニ、化、シ、皆、善、ニ、進、マ、シ、ム、同、ニ、聖、人、ニ、非、レ、バ、能、ハ、ザ、ル、ナリ、虞、舜、ハ、千、百
 人、倫、ノ、至、リ、故、ニ、以
 テ、稱、首、ト、爲、セ、リ、 ○萬、章、問、曰、舜、往、于、田、號、泣、于
 旻、天、何、爲、其、號、泣、也、孟、子、曰、怨、慕、也、我、竭
 力、耕、田、共、爲、子、職、而、已、矣、父、母、之、不、我、愛
 於、我、何、哉、 此一、章、孟、子、萬、章、ト、問、答、ノ、語、ヲ、引、キ、以、舜ノ、大、孝、タル、義
 ニ、問、テ、曰、フ、ニ、ハ、萬、章、大、舜、ハ、感、山、ニ、テ、耕、作、セ、ラ、レ、シ、時、ニ、二、往、キ、テ、天、ニ
 向、ツ、テ、號、泣、シ、レ、リ、ト、云、フ、ガ、舜、ハ、何、ノ、爲、ニ、號、泣、シ、レ、リ、ト、云、フ、ガ、孟、子、曰、
 曰、舜ノ、號、泣、セ、ラ、ル、所、以、ハ、已、レ、ガ、父、母ノ、心、チ、得、ザ、ル、チ、以、テ、怨、ミ、テ、其、父、母
 ナ、慕、ヘ、ル、ナリ、舜、自、ラ、謂、ク、我、ガ、力、チ、盡、シ、テ、田、チ、耕、シ、テ、子、ト、シ、親、ニ、奉、事、ス、ル
 職、ガ、チ、ツ、シ、ミ、ソ、ト、ム、ル、バ、カ、リ、ニ、テ、更、ニ、他、事、無、シ、シ、カ、ル、ニ、父、母、猶、ホ、我、チ、慈
 愛、セ、ズ、知、ズ、我、ニ、於、テ、何、ノ、罪、アル、ヤ、定、ノ、テ、罪、アル、ベシ、其、罪、チ、知、ザ、ル、チ、自、ラ

皆、艾、チ、謂、ジ、テ、老
 ト、爲、ス、孟、子、艾ノ
 字ノ、解、通、セ、ズ、陳
 音、之、少、艾、チ、改、ノ
 テ、少、女、ト、爲、ス、不
 經、ノ、甚、ク、シ、キ、孟
 子ノ、意、ハ、即チ、荀
 子ノ、所、謂、妻、子、其
 ヲ、テ、孝、親、ニ、衰、フ
 ノ、意、人、少ノ、少、ハ
 去、声、少、艾ノ、少、ハ
 上、声、艾ハ、讀、ン、デ
 夜、未、ダ、艾、ザ、ルノ
 艾ノ、ゴ、ト、シ、昔、フ
 ハ、少、時、ハ、父、母、チ
 慕、ヒ、色、チ、コ、ノ、ム
 ナ、知、ル、ニ、及、ン、デ
 ハ、父、母、チ、慕、フノ
 心、少、シ、ク、衰、フ、
 其、有、不、安、節
 ○不、能、正、風、ハ、兼
 ニ、ハ、愛、ヘ、ル、甚、ク

ハ、概、シ、屬、ナリ、此、節、四ノ、而
 ノ、字、及、ビ、一、惟、ノ、字、味、フ、ベ
 シ、下、節、五、則、ノ、字、亦、然、リ、是
 處、字、アリ、舜ノ、父、母、チ、慕、フ
 ノ、心、益、瞭、然、タリ、二、女、ハ、娥
 皇、女、英、ナリ、解、愛、ハ、心ノ、愛
 ル、所、ヲ、解、キ、ユ、ル、ノ、ル、ト、
 人、少、則、慕、父、母、云々、少、ハ、幼
 少、ナリ、少、又、ハ、女ノ、ワ、カ、カ
 シ、テ、カ、ホ、ヨ、キ、ト、不、得、於、君
 ハ、奉、仕、シ、テ、本、意、チ、失、フ、シ
 云、兼、中、ハ、胸、中ノ、ア、ツ、キ、ト
 ニ、テ、心、中、ア、ツ、カ、ヒ、ナ、ヤ、ミ
 モ、ゲ、ヘ、テ、イ、リ、ツ、ク、知、ク、熱
 ス、ル、チ、云、フ、
 楊、子、曰、事、父、母、云々、楊、子、姓
 ハ、揚、名、ハ、楊、字、ハ、子、雲、西、漢
 蜀、郡、成、都、ノ、人、少、シ、テ、學、チ
 好、シ、博、覽、ニ、シ、テ、見、ザ、ル、所
 ナ、ク、人、ト、爲、リ、簡、易、ニ、シ、テ、
 伏、淵、ナリ、其、教、ス、所、ノ、書、大
 玄、經、及、ビ、楊、子、法、言、等、アリ、

黃、ル、ナリ、父、母、チ、イ
 チ、想、ニ、ア、ラ、ズ、 帝、使、其、子、九、男、二、女、百、官、牛、羊、倉
 廩、備、以、事、舜、於、畎、畝、之、中、天、下、之、士、多、就
 之、者、帝、將、胥、天、下、而、遷、之、焉、爲、不、順、於、父
 母、如、窮、人、無、所、歸、 此一、節、ハ、舜、當、貴、尊、榮、チ、受、ク、ル、モ、只、父、母、ニ
 帝、堯、位、チ、舜、ニ、ユ、ツ、ラ、シ、ト、ス、ル、志、アリ、故、ニ、其、才、德、ヲ、試、ミ、ン、ト、其、子、九、人、ノ
 男、子、チ、ツ、ケ、從、ヘ、其、外、チ、修、ム、ル、チ、見、二、人、ノ、女、子、妻、ア、ハ、セ、其、内、チ、修、ム、ル、チ、見、
 其、ノ、ミ、ナ、ラ、ズ、百、官、ノ、官、吏、及、ヒ、牛、羊、ノ、牲、倉、廩、ノ、米、穀、チ、コ、ロ、ク、置、キ、備、ヘ、テ、
 皆、舜、ニ、田、間、畎、ノ、中、ニ、事、ヘ、シ、ム、天、下、ノ、人、士、皆、舜、チ、シ、タ、ヒ、就、キ、從、ガ、フ、者、甚、
 グ、多、シ、帝、堯、天、下、ノ、人、士、舜、ニ、婦、人、ル、多、チ、相、視、テ、位、チ、ウ、ツ、シ、舜、ニ、與、ン、ト、ス、然
 レ、尺、舜ノ、心、ハ、父、母ノ、心、我、ト、相、シ、タ、ガ、ハ、ズ、ノ、愛、セ、ラ、レ、ザ、ル、ガ、爲、ニ、因、窮、シ、タ
 ル、者、ノ、タ、ノ、ミ、ヨ、ル、所、無、キ、ガ、如、シ、○史、記、ニ、云、二、女、之、二、妻、セ、以、テ、其、内、チ、觀、九
 男、之、二、事、シ、ノ、テ、以、テ、其、外、チ、觀、ル、又、云、一、年、ニ、居、ル、所、聚、チ、成、シ、二、年、ニ、
 成、シ、三、年、ニ、都、チ、成、入、是、天、下、ノ、士、之、ニ、就、ク、ナリ、窮、人、テ、
 ノ、歸、ス、ル、所、無、キ、如、シ、ハ、其、怨、慕、迫、切、ノ、甚、ク、シ、キ、チ、言、フ、ナリ、 天下、之、士
 悅、之、人、之、所、欲、也、而、不、足、以、解、憂、好、色、人
 之、所、欲、妻、帝、之、二、女、而、不、足、以、解、憂、富、人

ル者ノ法ト爲ス可キナリ。○関子... 孔子曰... 孝之謂也...

○関子ニ云。老萊... 子ノ二親養シ... 九十餘歳...

又云。親ヲ子ナリ... 其意ナク... 事理ニ合リ...

引キ以テ志ヲ... 踐其位行... 其禮奏其樂... 敬其所尊...

淮南子曰周公之事... 文王也行無專制... 言若不出口...

將不勝如恐失之... 可謂能子矣... 孟子曰曾子養曾皙... 必有酒肉...

ザル義ナリ然レ
ハ、舊注微笑ハ、齒
ヲ見サミルノ註
ヲ得ケリト爲サ
ンカ、讀ム者熟讀
スベシ。

○此章成説ニ云
三件皆如ノ字ヲ
解ス、見ルベシ。是
レ比喩ナルト、舊
註ニ、求親從親等
本文ノ語意ヲ得
ズト、從ガクベキ
ニ似ケリ、固ヨリ
親ヲ求メ、親ニ從
フ等ノ義ナルベ
キト、雖モ本文意
ヲ熟思スルニ、比
喩ヲ以テ、音ナル
義ナレバ、求親從
親等直説トザル

テ可トスベシ
○慨然云々ハ、一
説ニ、慨然相不及
ヲ以テ、何ト爲ス
乃チ慨然トシテ、
恨感シスルト、眞
實ニ親ニ及ブベ
カラザル如ク、ス
ルナリ、其反而思
ハ、親リヨリ反テ
待ツ、孝子其親チ
死セリトスルニ、
忍ビザルノ心ナ
リ、又説ニ、句讀ニ
息者待ナリノ註
ハ、恐クハ是非
スト云ヘリ、
曾子有疾、
○短免夫ハ、
ハ、朱子ノ説ヲ引
キテ、吾此ノ身体
大毀傷スルノ免

莊トテ、ウヤクシク、オゴソ
カナルト、儉ハ、節制トテ、事
ヲヨキホドニキリモリシ
テ、メゴザルルト、懈惰ハ、皆
オコケルト、頓延ハ、家ノ外
庭チ云フ、乃チ事ヲ治ムル
ニシテ、下人ニ臨ムト、不敬
ハ、下人ヲソコナヒヤブ
リ、ヤツツケヌト、其意、
ルチ云フ、
少連大連善居喪云々、少連

大連ハ、兄弟二人ノ名、少連
ハ、弟、大連ハ、兄ナリ、居喪ハ、
親ノ喪ニ居ルナリ、三日不
息ハ、親始メテ死ノ未ダ、
セザルノ時、不怠ハ、哀痛ノ
心切ニシテ、水漿モ口ニ入
ラズ、自ラツトノテ、礼ヲ致
シテ、息ヲザルナリ、三月不
解ハ、親未ダ葬ラザル時ハ、
哀痛猶ホホカクシテ、朝夕

天美ノ外、良ミ至ル時ハ、則
チ哭スルノ類ナリ、期、悲哀
ハ、期ハ、一年ノコニテ、其間
ハ、朝夕ニナキカナシムト、
三年憂ハ、三年ハ、父母ノ喪
服ナリ、三年ノ間ハ、憂ヒテ
樂シマヌト、
高子皇之執親云々、高子皇
ハ、姓ハ、高、名ハ、柴、子皇ハ、其
字ニテ、一ニ子美ニ作ル、孔
子ノ弟子ナリ、泣血ハ、ナク
ノ甚ダシキチ云フ、乃チナ
ミダツキテ、血ヲ以テ之ニ
ツグ、見齒ハ、ワラヒガホ
セメナリ、爲難ハ、及ビカタ
キトトスル、乃チ三年未ダ
曾子齒チ見サミルチ云、
顔丁善居喪云々、顔丁、姓ハ
顔、名ハ、丁、周ノ世、魯ノ人
ナリ、始死ハ、新ニ親ノ死シ
タルト、翌々、爲ハ、ウロクト
タナモトホル貝ナリ、類ハ、

善如爾之間也吾聞諸曾子曾子聞諸夫

子曰天之所生地之所養惟人為大父母

全而生之子全而歸之可謂孝矣不虧其

體不辱其身可謂全矣故君子頃步而不

敢忘孝也今予忘孝之道予是以有憂色

也。此一節、樂正子者、一タビ、足ナシ、以テ、孝道ヲ忘タリト、深ク、自ラ、憂、
ルチ、説キ、以テ、前問、弟子ノ、疑ヒ、ナ、解ス、樂正子者、弟子ノ、問ヒ、チ、稱美シ、重
テ、善、稱、ナ、リ、一、ノ、如、シ、ト、言ヒ、曰、吾、是、チ、先、師、曾、子ノ、教、ヘ、ニ、聞、ク、曾、子ハ、諸、チ、孔
夫子ノ、聞、ケ、リ、其、詞、ニ、天ハ、陰、陽、五、行ノ、氣、ヲ、以テ、萬、物、ヲ、化、生、シ、地ハ、水、土、五、數
ヲ、以テ、萬、物、ヲ、覆、育、ス、人ハ、天、地ノ、間、ニ、生、シ、五、行ノ、秀、チ、得、テ、仁、義、禮、智ノ、德、ヲ
備、フ、故、ニ、天、地ノ、生、養、ス、ル、萬、物ノ、中、ニ、於テ、惟、獨、リ、人、チ、最、モ、貴、シ、ト、爲、ス、人ノ
貴、キ、ト、此ノ、如ク、ニ、シ、テ、父、母、吾、身、ヲ、全、フ、シ、テ、生、シ、子、タル、者ハ、能ク、其、身、ヲ、全
フ、ノ、保、チ、テ、世、ヲ、終、フ、之、チ、孝、ト、謂、フ、ベシ、戰、々、兢兢、ト、シ、其、体、ヲ、保、チ、カ、キ、ソ、コ
ナ、ハ、ズ、ツ、シ、シ、オ、ソ、レ、テ、其、身、ヲ、汚、シ、シ、テ、シ、ノ、ザ、ル、ハ、其、形、骸、德、性、ヲ、全、フ、ス、ト
謂、フ、ベシ、是、故、ニ、古、ヘ、ノ、君、子ハ、頃、歩、ト、テ、一、足、ニ、足、ナ、ラ、ゲ、ル、ホ、ド、ノ、僅、ノ、間、モ、
敢、テ、孝ノ、道、ヲ、忘、レ、ヌ、而、ル、ニ、只、今、我、堂、ヨ、リ、下、リ、テ、足、チ、擲、キ、ヤ、ブル、ハ、是、レ、先
師、曾、子ノ、教、訓、ヲ、守、ラ、ズ、孝ノ、道、ヲ、忘、レ、タル、ナ、リ、○高、愈、曰、樂、正、子、者ハ、曾、子ノ

弟子曾子平日、身體髮膚、父母ニ受ク、取テ毀傷セズ、深キニ臨ミ、薄キチ履ミ、
以テ之ヲ守ル、今正子一タビ其足ヲ傷ル、則チ深ク自ラ責ル、此ノ如シ、善ク師

教ニ違フト謂フベシ、故ニ取テ以テ後世、行ヲ懲、
ラ、其躬、ナ、ラ、ズ、テ、愛、惜、ヲ、知、サ、ル、者ノ、訓、ヘ、ト、爲、ス、ナ、リ、一、舉、足、而、不

敢忘父母是故道而不徑舟而不游不敢

以先父母之遺體行始一出言而不敢忘

父母是故惡言不出於口忿言不反於身

不辱其身不羞其親可謂孝矣。此一節、前文頃歩ニ

事ノ事ニ、説キ、至、ル、ナ、リ、人ノ、子、タル、者ハ、一、タ、ビ、足、チ、擲、キ、ヤ、ブル、時、ニ、モ、父、母ノ、事、ヲ
忘、レ、ズ、故、ニ、出、テ、行、ク、時、ニ、モ、大、道ノ、安、キ、ニ、從、ガ、ヒ、テ、小、路ノ、險、ヨ、リ、行、ズ、水、チ
淺、ル、時、ニ、モ、舟、ヤ、楫ノ、安、キ、ニ、從、ガ、フ、テ、波、浪ノ、危、キ、チ、オ、ヨ、ギ、行、カ、ズ、敢、テ、父、母
ノ、遺、體、ヲ、以テ、危、殆ノ、地、ヲ、踏、ミ、行、カ、ザ、ル、ナ、リ、一、タ、ビ、言、チ、出、グ、ス、ニ、モ、敢、テ、父
母、チ、忘、レ、ズ、是、チ、以テ、惡、言ノ、言、ハ、敢、テ、口、ヨ、リ、外、ニ、出、グ、シ、テ、以テ、人、チ、ヤ、ブ、ラ
ス、故、ニ、他、人ノ、忿、怒、ヲ、身、ニ、カ、ヘ、リ、及、バ、ズ、他、人ノ、忿、言、身、ニ、反、ラ、ザ、レ、バ、其、身、チ
辱、シ、ン、ス、其、親、チ、モ、ハ、ツ、カ、シ、ン、ズ、此ノ、如ク、ナル、時、ハ、全、ク、シ、テ、カ、ヘ、ス、ト、云
フ、モ、ノ、ニ、テ、是、チ、孝、ト、謂、フ、ベシ、是、上ノ、二、段、ヲ、結、ビ、孔子ノ、可、謂、孝、矣、ノ、語、ニ、應
ズ、是、一、章、ハ、明、倫、篇ノ、身、體、髮、膚、不、敢、毀、傷、又
不、登、高、臨、深、不、苟、笑、ト、云、フ、事、實、ナ、リ、○伯、俞、有、過、其、母

ルハチ知トルカ
ナトアリ。全注ナリ。一説ニ
ハ、不孝ノ罪ヲ免
ル、カト云ヘリ。
父母ノ遺跡ヲ致
傷スルハ、固ヨリ
罰ヲ待ズ不孝タ
リ。今曾子死ニ臨
ミ、手足ヲ啓カシ
ムルハ、毀傷ノ有
無ヲ知り、且ツ門
弟子ニ、恩察セシ
ムル爲メニシテ、
既ニ毀傷スル無
ケレバ、即チ其身
ヲ全フシテ、棺ヘ
スナリ。乃チ孝ノ
終リナリ。固ヨリ
不孝ノ名ヲ免ル
ハ、一ハ、言チマケ
ズ、故ニ此説チ善

答之泣其母曰他日答子未嘗泣今泣何
也對曰俞得罪答常痛今母之力不能使
痛是以泣此一章ハ、伯俞ノ孝ヲ説ク。結ハ、説死ニ出ツ。伯俞ト云ヘル
流シテ、悲泣ス。其母アヤシミ曰、他日ムチウツトモ、汝チ嘗テ泣ザリシニ、今ム
チウチタルニ、泣クハ、何ユエゾト言ヒシニ、伯俞對ヘテ曰、伯俞罪ヲ得テムチ
ウタルレバ、痛ニ痛ノリ、今母ノ力ヲ以テ泣クナリ。故曰父母怒之、不
作於意、不見於色、深受其罪、使可哀憐上
也。父母怒之、不作於意、不見於色、其次也。
父母怒之作於意見於色下也。
論ナリ。言ハ、父母子
ノ怒チテ怒リ、ウチウツレ、子タル者、心ニ怒忍ノ意チオコサズ、顔色ニモ、怒忍
ノ色チアラハサズ、其心ニ深ク、其罪チ受ケ、服シテ、父母是チ見テ、哀憐憐怒ス
ベカラシムル色アルハ、孝道ノ上等ナリ。父母怒リ、責ル時、ニモ、怒忍ノ心チオ
コサズ、顔色ニモ、見ハサマル、ノミニシテ、更ニ哀憐トシムベキ色アキハ、其
ノ孝ニシテ、考アラズ不孝ナラザルナリ。父母子ノ怒チテ、怒リ責ルニ、心ニ忍
忍チオコシ、外顔色ニアラハスハ、是下等ニシテ、不孝ノ人ナリ。此一章ハ、明倫

ト謂フベカワズ。
今ヨリシテ、此身
休テ毀傷スルノ
患ヘテ免ル、ト
知ルト謂フ説ニ
就キ、解スベキナ
可ナリトス。
○象第ハ、象ノ牙
ヲ以テ、作レル者
ナリ。物チ食スル
時、用フル者ナリ
ト云。○珍怪之物
ハ、諸註家皆、珍貴
怪異ノ註チ下セ
リ。然レモ、怪異ノ
註、總カナルニ似
タリ。因テ按ズル
ニ、是レ迷方ヨリ
出ル所ノ怪シキ
マデニ、珍シク賞

○公明宣學於曾子三
年不讀書曾子曰宣而居參之門三年不
學何也此一章、公明宣自ラ其學問文ヲ尚バズ、行ヒテ尚フチ詔入、事ハ
曾子ノ門ヒテ起ス。公明宣ト云フ人、曾子ノ門ニ入り、從ガヒ學ブ。三年ノ久
シキニ至ルマデ、未ダ嘗テ書チ讀ミ、學問セズ。曾子曰、宣ト公明宣ノ名チ呼ビ
カケ、爾チ我ガ門下ニ學ブ三年ノ
久キマデ、學問セズハ、何故ゾヤ。公明宣曰、安敢不學宣
見夫子居庭親在叱咤之聲未嘗至於犬
馬宣說之學而未能宣見夫子之應賓客
恭儉而不懈惰宣說之學而未能宣見夫
子之居朝廷嚴臨下而不毀傷宣說之學
而未能宣說此三者學而未能宣安敢不
學而居夫子之門乎。
此一節、宣曾子ノ孝ヲ説ク。結ハ、説死ニ出ツ。伯俞ト云ヘル
流シテ、悲泣ス。其母アヤシミ曰、他日ムチウツトモ、汝チ嘗テ泣ザリシニ、今ム
チウチタルニ、泣クハ、何ユエゾト言ヒシニ、伯俞對ヘテ曰、伯俞罪ヲ得テムチ
ウタルレバ、痛ニ痛ノリ、今母ノ力ヲ以テ泣クナリ。故曰父母怒之、不
作於意、不見於色、深受其罪、使可哀憐上
也。父母怒之、不作於意、不見於色、其次也。
父母怒之作於意見於色下也。
論ナリ。言ハ、父母子
ノ怒チテ怒リ、ウチウツレ、子タル者、心ニ怒忍ノ意チオコサズ、顔色ニモ、怒忍
ノ色チアラハサズ、其心ニ深ク、其罪チ受ケ、服シテ、父母是チ見テ、哀憐憐怒ス
ベカラシムル色アルハ、孝道ノ上等ナリ。父母怒リ、責ル時、ニモ、怒忍ノ心チオ
コサズ、顔色ニモ、見ハサマル、ノミニシテ、更ニ哀憐トシムベキ色アキハ、其
ノ孝ニシテ、考アラズ不孝ナラザルナリ。父母子ノ怒チテ、怒リ責ルニ、心ニ忍
忍チオコシ、外顔色ニアラハスハ、是下等ニシテ、不孝ノ人ナリ。此一章ハ、明倫

キ歸ト云フ義ト
セバ、可ナルニ似
タルベシ。

村爲漁洗章

○漁洗ハ、原ニハ、
漁ハ、貪慾トテ、ム
サボリ慾心フカ
キ、放蕩トテ、放
埒ニシテ、ホシヒ
マ、ナルヲ云、乃
チ貪慾放蕩ニシ
テ、姐己ヲ愛シ、瀟
ノ池内ノ林ヲ、
瀟ルガ如キナリ
ト註ス。○漁洗
ハ、男女裸ニテ、相
逐ヒカケ、及ビ酒
池内林ノ類ノ如
シト註ス。○合ハ、村
姐己ヲ愛シテ、
瀟池内林ヲ爲リ、
恣マ、ニ、瀟洗放

邊チ歸スト云フ、
註チ下セリ。三註
意義致テ異ナル
ヲ無シ、只文章ノ
稍異ナルアルノ
ミ、何レノ註チ用
フルモ、妨ケ無シ
ト入。

王子比于節

○王子ハ、陳合纂
三註、皆同義ニ似
タリ。乃チ王ハ國
子ハ、爵位ナリ、一
説ニハ、王子ハ、公
子ト云フ類ナリ。
比于ハ、本姓ノ異
處ニテ、王孫ニア
ケル故ニ、王子ト
云フ。亦理ナキニ
非ズ。然レハ、其子
敬子前後ノ文ニ
ヨレバ、其子ハ、

○少連大連善居喪三日不怠三月不解
期悲哀三年憂東夷之子也
此一章、禮記ニ出ル孔子
ノ語チ引キ、少連大連ノ
孝能ク親ノ喪ニ居ルヲ謝ク。言フハ、少連大連ノ兄弟二人ハ、善ク親ノ喪ニ居
レリ。其親始メテ死スルノ時、三日ノ内ハ、夜痛切ナル故ニ、水漿モ口ニ入ラズ。
言フソトノ意ヲラズ。礼チ致シ、三月ノ内、未ダ葬ラズ。朝夕ニ哭シテ、解リ倦ム。
一周年ニシテ、常ニ悲痛哀感シ、三年ノ内、喪服イマダ除カザル故ニ、猶ホ憂戚
入。是ノ二人ハ、東夷人ノ子ナレバ、能ク孝道ヲ行ヒ、能ク其
俗チ慕フシカモ、我チ善スル此ノ如ク、故孔子之ヲ稱賛セリ。○高子臯
之執親之喪也泣血三年未嘗見齒君子
以爲難
此一章、禮記檀弓ニ出ル孔子ノ語チ引キ、高子臯カ、善ク親ノ喪ヲ執ル
ルニ悲シ、テ、聲無クシテ、流涙血ノ出ルガ如クニシテ、三年ノ間、未ダ嘗テ齒ヲ
見ハシ。笑フコト無シ。當時ノ賢人君子、皆以テ及ビ難シト爲入。○方慆曰、經ニ喪
ニ於テ居ルト曰フアリ、執ルト曰フアリ、爲スト曰フアリ、蓋シ身ヲ以テ之ヲ
言ヘバ、則チ居ルト曰ヒ、礼ヲ以テ之ヲ言ハ、則チ執ルト曰ヒ、事ヲ以テ之ヲ言
ハ、則チ爲スト曰フ。○顔丁善居喪始死皇皇焉如
其責ハ一ツナリ。

ル、伴任ハ、イツハリ狂人
ノ態チ入、乃チニヒ氣チ
ガヒナリ、爲、奴ハ、古昔ハ、昔
野人チ以テ奴ト爲入。今笑
子ハ、野人ニアラズ、サレバ
ワザト野人ノマネチスル
ナリ。奴ハ、ヤツコナリ、愚ハ
身チ去リカクレルコト、自悲
ハ、奉ナドナ、彈ジ、君臣相カ
ナハザル意チノ、自ヲ憐
リカナシノリ、傷之ハ、其子
ノ彈ゼシ、琴曲チ、世ニ傳ヘ
ルコト、操ハ、琴曲ノ一、射ナリ。
王子比于者亦射之云々王
子ハ、殿王ノ子ト云フコト、比
于ハ、其名ナリ。亦射ノ諸父
ナリ。百姓何異ハ、今射、暴虐
チ爲シ、百姓殘虐チカフム
ルハ、何等ノ罪ガアリテ、斯
ク暴虐チ受ルヤ、乃チ其事
ナクシテ、暴虐チ被ルナ云。
直言ハ、イミカクス所無ク、

有求而弗得既殯望望焉如有從而弗及
既墓慨然如不及其反而息
此一章、禮記檀弓ニ出ル孔子ノ語チ引キ、
言ハ、親ノ善ク、親ノ喪ニ居リ、試テ、道チ盡入、親ノ死スル時ハ、中心切
徳トシテ、安カラズ。親ノ生センコトヲ望ム。米ムル物アツテ、其物チ得ベカラ
ザルガ如ク、既ニ殯シテ、望ムコトヲ望ム。及バザル既ニ葬
リテハ、慨然トシ、親ノ反ルニ及バズシテ、待ツガ如ク、是レ其親チ死セリ
トスルニ及ビ

○曾子有疾召門弟子曰啓予足
啓予手詩云戰戰兢兢如臨深淵如履薄
冰而今而後吾知免夫小子
此一章、曾子門弟子ニ示

フスルノ難チ謝ク。曾子疾ヒアリテ、將ニ死セントスルニ、門弟子チ召ビ、
キル所ノ袋チ開キ、手足チ視セラレ、是身軀ハ、父母ヨリ受ケタル、

成微子ハ、射ノ庶
兄ニシテ、皆國号
爵位ヲ著セリ、今
王子モ、紂ノ諸父
ニテ、一人王子ヲ
書スルノ義無シ。
若シ三人一様ノ
文法ニ書シテ、面
白カラズトシ、書
法ヲ更ノシカ、然
トキハ、箕子微子
ノ内、今一人ノ書
法ヲ更ノザル可
カラズ。是ヲ以テ、
此ヲ考定スルニ、
前説ヲ可ト爲入。
武王伐紂章
○伯夷、叔齊ハ、
二伯夷姓ハ、胎
氏名ハ、允字ハ、公
伯叔齊名ハ、致字
ハ、公邁夷モ齊モ

正直ニ書ヒ、誠ル、心有七
竅ハ、心ハ、五臟ノ一ナリ。是
言フハ、聖人ノ物事ニ通ジ
テ、明カナルハ、其心上ニ七
ツノアナアリテ、通ゼリ。故
ニ百事通ゼザル無シト。是
世人ノ、鶴ルトコロヲ以テ、
曰ククサトシ、比子ヲ殺ス
ナリ、抑ハ、其心ヲサキ出ダ
スナリ。視其心ハ、開クトコ
ロノ如ク、射シテ七竅アリ
ヤト。見冠ムルヲ。
微子曰、父子有骨肉云々。微
子ハ、紂ノ庶兄ニアケル。微
子ハ、紂ヲレシ國ノ名子ハ、
爵位名ハ、微子ナリ。有骨肉ハ、
骨肉ノ屬ミアルヲ云フ。父
子ノ中ヲ云フナリ。骨肉肉
トハ、極ソテ近ク、ヒツ、キ
テ離レザル故ニ。父子ノ中
ノ離レガタキ、親シミニタ
トヘタルナリ。以義屬ハ、

其益ナリ。伯夷ハ、
又其少長ノ字ナ
リ。○即、即ハ、
三註皆馬ノ前
ニ當ルナリト註
セリ。一説ニ、此註
ヲ解シテ云、即ハ、
通シテ指ニ作ル
馬ヲ牽クナリ。馬
ノ前ニ當ツテ、馬
ヲ牽キトバムル
義ナリトス。理當
ニ然ルベシ。サレ
バ、當馬前也ノ註
ニハ、アケラズ。何
トナレバ、當馬前
也ハ、是武王出陣
ノ兵車ノ前ニ立
チテサガル意ナ
リ。因テ按ズルニ、
吳納ノ説ニ、即ハ
通シテ指ニ作ル。

君ト臣トハ、モト他人ト他
人が、義理ヲ以テ、相附屬ト
シナリ。隨而屬之ハ、父ノ行
ヒニ從ヒ、號位スルナリ。可
以去ハ、三度マデ、謝ムレバ、
ソレニテ、君臣ノ義理ハ、立
テクレバ、モハヤ、退キ去リ
テモヨシト云フ。遂行ハ、ツ
マリ去リ行キテ、身ヲカク
セリト云フ。或ハ、云、周ニ
行キテ、リシナリト。
孔子曰、殷有云々。殷ハ、高ノ
國號ナリ。高ノ世、中ゴロ、改
メテ、殷ト云フ。三仁ハ、三人
ノ仁者ト云義ニテ、箕子、比
干、微子ノ三子ヲ指シ、事ノ
爲メ所、其跡同ジカラズト
雖、比、微、箕、所ハ、君ト國ト
ヲ愛スル至誠ハ、皆一ナリ。
故ニ孔子之ヲ贊称シテ、仁
ヲユルシ玉ヘリ。
武王伐紂伯夷云々。武王ハ、

セザルヲ以テ、孝トスル。故ニ手足ノ毀傷セザルヲ見ル。詩經ヲ引キ、身ヲ
傷セズ、保ツトノ難キ。深ク、二痛ニテ、ハ、オチンテ、忍レ、傷キ、亦リ、ナ、暗テ、ハ、
フミハ、マ、ラ、ン、ト、チ、オ、ソ、ル、ハ、如ク、平生ヲ、オ、ソ、レ、疾、ノ、毀、傷、セ、ズ、今、死、ナ、ン、ト、ス
ルニ、至、ツ、テ、後、吾、此、身、ヲ、毀、傷、ノ、患、ヘ、テ、免、ガ、レ、ト、夫、知、ル、カ、ナ、ト、語、リ、畢、リ
テ、又、門、人、小、子、ヲ、ヨ、ビ、カ、ケ、テ、反、覆、叩、頭、ニ、イ、マ、シ、ノ、ル、意、ヲ、致、セ、ル、ナ、リ。○此、一
章ハ、明、倫、備、ノ、身、躬、髮、膚、不、敢、毀、傷、又、行、父、母、之、遺、教、敢、不、敬、ト、云、フ、ノ、事、實、ナ、リ。
○箕子者、紂親戚也。紂始爲象箸、箕子歎
曰、彼爲象箸、必爲玉杯、爲玉杯、則必思遠
方、珍怪之物、而御之矣。與馬官室之漸、自
此始、不可振也。及比下一節、箕子ノ事ヲ説ク。殷ノ箕子ト云
フ人ハ、其君紂王ノ親族ナリ。紂王始ノテ、象箸ノ箸ヲツケルヲ見テ、歎息シ
テ、曰、彼紂王象箸ノ箸ヲ作りシ上ハ、其屬者次第ニ長シ。必ズ玉ノ杯ヲツク
ン。玉ヲ以テ、益ヲツクク、ク、ラ、バ、必、ズ、其、次、ニ、ハ、遠、國、ノ、珍、奇、ノ、物、ヲ、思、ヒ、求
メ、テ、之、レ、ヲ、用、ヒ、ン。凡、テ、象、馬、ヲ、カ、ザ、リ、信、室、ヲ、華、美、廣、大、ニ、シ、テ、漸、ク、オ、コ、ル、ト、
皆、此、象、箸、ノ、箸、ヲ、作、リ、シ、ヨ、リ、始、マ、リ、テ、チ、ウ、
遂、ニ、ハ、ス、ク、ヒ、止、ム、可、カ、ラ、ザ、ル、ナ、リ。紂爲、淫、泆、箕子、諫、紂
不聽、而囚之、人或曰、可以去矣、箕子曰、爲
人臣、諫、不聽、而去、是、彰、君、之、惡、而、自、脫、於
民、吾、不、忍、爲、也。乃、被、髮、佯、狂、而、爲、奴、遂、隱
而、鼓、琴、以、自、悲、故、傳、之、曰、箕子、操

此、一、節、箕子ノ
操ヲ説ク。殷ノ
紂王、其、妃、妲己、ヲ、寵、愛、シ、淫、泆、肉、林、ヲ、爲、リ、恣、マ、ニ、淫、放、濫、ヲ、爲、ス。箕子、紂王
ヲ、諫、ム、レ、尺、紂王、聽、イ、レ、ズ、シ、テ、箕子、ヲ、拘、囚、ス。人、ア、リ、或、ハ、箕子、ニ、言、フ、曰、君、臣
ハ、義、ヲ、以、テ、合、フ、今、諫、ノ、テ、糲、ヲ、レ、ズ、以、テ、立、チ、去、リ、テ、ヨ、シ。箕子、之、ニ、對、ヘ、テ、曰、
ク、人ノ、臣、ト、ナ、リ、テ、諫、ノ、テ、糲、レ、メ、ト、テ、立、チ、去、ル、ハ、是、君ノ、過、惡、ヲ、ア、ラ、ハ、シ、テ、
我、レ、ノ、ミ、ヨ、キ、者、ト、ナ、リ、民、ニ、從、バ、ル、ト、云、フ、者、ナ、リ、我、ハ、此、ノ、如、キ、事、ヲ、爲、ス。
○忍、ビ、ザ、ル、ナ、リ、ト、云、ヒ、テ、乃、チ、箕子、カ、フ、ム、リ、ニ、七、氣、ヲ、ガ、ヒ、ト、ナ、リ、囚、レ、テ、受
ケ、テ、奴、ト、爲、リ、役、セ、ラ、ル、遠、ニ、其、身、ヲ、思、フ、シ、テ、琴、ヲ、鼓、シ、テ、曲、ヲ、作、リ、自、ヲ、悲、ム。故、ニ
世、俗、其、曲、ヲ、傳、ヘ、テ、箕子ノ、操、ト、云、フ。○高、愈、云、周、禮、樂、記、伊、傳、周、禮、ハ、十、古、人、臣ノ
極、ナ、リ、而、小、學、條、ニ、殷ノ、三、仁、ヲ、以、テ、稱、ト、爲、ス。語、ニ、ワ、ウ、シ、ヒ、カ、シ、
云、士、窮、ノ、節、義、ヲ、見、世、亂、テ、忠、臣、ヲ、識、ル、其、斯、ノ、謂、ヒ、カ。王子比干者
亦、紂ノ親戚也、見箕子諫、不聽、而爲奴、則
曰、君有過、而不以死爭、則百姓何辜、乃直
言諫、紂怒、曰、吾聞聖人之心、有七竅、信

説文二曰。相ハ。率
馬也トアリ。然レ
武王出陣ノ兵
車ノ馬ヲヒキト
マノテ。ユカシノ
ズシテ。隊ムルナ
リ。或人ノ解善ナ
リト雖。馬馬前
ノ註ニ。率。強。附。會
スルハ。甚。テ。不。可
ナルヲ。覺。ユ。又。一
説アリ。馬ヲ。叩。ハ
馬ノ頭ヲ。タ。メ。キ
オサヘテ。ス。ノ
ザル。ト。云。ヘリ。
然。レ。テ。解。ナ。キ。解。ニ
シテ。笑。フ。ベシ。○
夷。齊。此。時。武。王。ヲ
誅。ム。ル。昔。二。日。父
死。シ。テ。葬。ラ。ズ。食
ニ。干。文。ニ。及。ブ。者
ト。謂。フ。ベ。キ。乎。臣

周ノ文王ノ子名ハ発ナリ。
伯夷叔齊ハ孤竹君ノ二子
ニテ。伯夷ハ兄弟ノ次弟ナ
リ。夷齊ハ皆。益。ナリ。即。馬。ハ
武王出陣ノ兵車ノ前ニア
タルナリ。馬ハ車ヲカケル
馬ナリ。兵ハ。夷齊ノ二人
ヲ。殺。サ。ント。ス。ル。ト。義。人。ハ
君臣ノ義ヲ執リ之ヲ守ル
人ナリ。扶ハ。介。抱。ノ。義。ニ。テ。
タ。ス。ケ。カ。ヘ。ル。ト。
武王已平殷乱云々。宗周ハ
厲。シ。タ。ツ。ト。君。ト。ス。ル。ト。
耻。之。ハ。周。ヲ。宗。ト。ス。ル。ト。耻。
ル。ト。不。食。周。粟。ハ。夷齊ハ。モ
ト。殷。ノ。諸。侯。ノ。子。故。ニ。義。ヲ
守。リ。周。ノ。臣。ト。爲。リ。其。禮。儀
ヲ。食。ハ。ズ。以。テ。二。君。ニ。事。ヘ
ザ。ル。ノ。節。ヲ。守。ル。事。ハ。モ。ミ
ナ。リ。故。ニ。テ。ハ。米。穀。ノ。義。ト
見。ル。ベシ。首陽山ハ。山ノ名
ナリ。殷ハ。殷。故。ナリ。ワラビ

ヲ以テ。君ヲ弑ス。
仁ト謂フベキ乎。
故太公以テ。君臣
ノ義ヲ守ル人ト
爲スナリ。
○ 薇ハ。貝原益軒
曰。詩ノ召南。草蟲
朱傳ニ曰。薇ハ。蕨
ノ似テ。差。大。ヒ。ナ
リ。芒。ア。ツ。テ。味。苦
シ。山。間。ノ。人。之。ヲ
食。フ。之。ヲ。迷。蕨。ト
謂フ。○ 句讀ニ。武
王。處。二。時。之。大。權。
云々ハ。絶。ハ。常。道
ナリ。權ハ。絶。チ。以
テ。行。フ。ベ。カ。ラ。ザ
ル。時。ニ。當。ジ。テ。其
宜。キ。ニ。カ。ナ。フ。チ
云。乃。チ。ハ。カ。リ。ノ
オ。モ。リ。絶。重。チ。ハ

衛靈公與夫人云々。衛靈公ハ
八。衛ノ國君元ナリ。靈公ハ
益ナリ。夫人ハ。公侯ノ妻ヲ
夫人ト云フ。乃チ靈公ノ妻。
南子ナリ。輶々ハ。車ノオト
ナリ。駟ハ。公門。乃チ大門ヲ
云。過ハ。公門ヲ通リスギル
ト。此ハ。車ニ乘リ。駟ヲスキ
ル者ヲ指ス。妾トハ。夫人車
ニ。乗。シ。テ。自。称。ス。ル。婦。人。ト。稱
ス。古ノ制ナリ。式ハ。車前ノ
横木ニヨリ。伏シテ礼スル
ト。前ニ詳カナリ。路馬ノ路
ハ。大ノ字ノ義ニテ。君ノ馬
ヲ。尊。稱。シ。テ。云。フ。廣。敬。ハ。君
ヲ。敬。ス。ル。心。ヲ。オ。シ。ヒ。ロ。ム
ル。義。ナリ。昭々ハ。昭。明。ニ。シ
テ。人。皆。知。ル。ト。コ。ロ。ナリ。信
ハ。シ。キ。ノ。ベ。ヒ。ロ。ゲ。ル。ト。真
々ハ。昭。明。ニ。シ。テ。人。ノ。見。ザ
ル。處。ヲ。云。遺。伯。玉。ハ。衛ノ太

有諸乎乃遂殺王子比干。刺視其心。此一節比
多。事ヲ述フ。又是忠ヲ諫フル所ニ盡ス。王子比干ト云ヘルハ。亦。王ノ親
戚ニテ。刺ノ諸父ニアラレリ。其子ガ。紂。王。ヲ。諫。レ。バ。拘。囚。ニ。シ。テ。奴。ト
爲。リ。シ。テ。見。テ。則。チ。曰。君。過。チ。ア。リ。而。ル。ニ。一。命。ヲ。カ。ケ。テ。争。ヒ。其。過。チ。チ。ス。ク。ハ
ザ。レ。バ。百。姓。何。如。ナル。罪。ガ。ア。リ。テ。紂。王。ノ。暴。虐。チ。カ。フ。ム。ル。ヤ。ト。言。ヒ。テ。乃。チ。直
言。シ。テ。紂。王。ヲ。諫。レ。バ。紂。王。ハ。怒。テ。曰。吾。キ。ハ。及。ア。ニ。聖。人。ノ。心。臆。ニ。ハ。北。極。ト。テ。七
ツノ穴アリテ。物事ニ通ジ。明カナルト。人ニ異ナリト。言。ス。ニ。コレ。アル。カ。ト。云
ヒ。テ。乃。チ。遂。ニ。比。干。ヲ。殺。シ。テ。微。子。曰。父子有骨肉。而臣
主以義屬。故父有過。子三諫而不聽。則隨
而號之。人臣三諫而不聽。則其義可以去
矣。於是遂行。此一節。微子ノ行キ去ルヲ説ク。又是身ヲ保チ。宗祀ヲ
ルベカラズ。君臣ハ。義。ヲ。以。テ。相。附。屬。ス。ル。故。ニ。父。過。チ。ア。レ。バ。子。ク。ル。者。三。ク。ビ
諫。シ。テ。聞。ラ。ザ。レ。バ。子。則。チ。父。ノ。命。ニ。隨。ヒ。テ。去。ラ。ズ。然。レ。ド。父。ノ。感。悟。チ。ネ。ガ。フ
ナ。リ。人。臣。ハ。ク。ビ。ク。諫。シ。テ。君。其。諫。チ。キ。ハ。納。レ。ザ。レ。バ。其。義。已。ニ。ツ。キ。タ。レ。バ。以
テ。去。ベ。キ。ナリ。微子シテ。比干ノ死。ヲ。聞。キ。レ。バ。其。義。已。ニ。ツ。キ。タ。レ。バ。以
テ。去。ル。ニ。行。去。レ。リ。是。微子ノ意ニ。紂ノ必定。諫。シ。テ。聞。ラ。ザ。レ。バ。知。リ。國ノ
滅。ル。今。ニ。及。ビ。先。王ノ。祭。祀。ノ。絶。ニ。ト。テ。悲。シ。ム。故。ニ。君。臣。ノ。義。ニ。托。シ。テ。去。ラ。ザ

孔子曰。殷有三仁焉。此句。孔子ノ。斷。語。ヲ。以。テ。三人ノ。行
ル。義。ヲ。明。カ。ニ。ス。孔子。總。テ。三人ヲ。斷。ジ。テ。曰。殷ノ。亂。ヘ。タル。ニ。ア。タ。リ。三人。各。其
心。德。ヲ。全。フ。ス。ル。仁。者。アル。ナリ。○ 朱。子。曰。三人ノ。行。フ。ト。コ。ロ。同。カ。ラ。ズ。シ。テ。同
ジ。ク。其。心。ハ。至。誠。惻。隱。ノ。意。ニ。出。ツ。故。ニ。皆。愛。ノ。理。ニ。モ。ト。ラ。ズ。シ。テ。以。テ。其。心ノ
德。ヲ。全。フ。ス。ル。アル。ナリ。○ 此。一。章。明。倫。綱。ノ。臣。事。君。以。忠。ト。云。ノ。事。實。ナリ。
○ 武王伐紂。伯夷叔齊叩馬而諫。左右欲
兵之。太公曰。此義人也。扶而去之。此一節。伯夷叔
齊。史。記。列。傳。ニ。出。ツ。殷。紂。ノ。暴。虐。比。干。殺。シ。ク。天下ノ。人。皆。ガ。タ。ク。皆。之。レ。ニ。ソ。ム
キ。周。ノ。王。武。王。天。ニ。應。ジ。人。ニ。順。ヒ。紂。王。ヲ。伐。ツ。時。孤。竹。ノ。君。ノ。二。子。伯。夷
叔。齊。ノ。兄弟。武。王。出。陣。ノ。兵。車。ノ。前。ニ。ア。リ。テ。目。ト。シ。テ。君。ヲ。諫。シ。バ。仁。ノ。道。ト
謂。フ。ベ。カ。ラ。ズ。ト。云。ム。レ。バ。武。王。ノ。左。右。二。侍。ス。ル。人。等。怒。リ。テ。定。チ。杖。カ。キ。シ
ケ。ル。ト。太。公。望。ト。云。フ。人。ガ。曰。此。レ。義。ヲ
守。ル。人。ト。テ。タ。ス。ケ。テ。二人ヲ。去。ラ。シ。ム。武。王。已。平。殷。亂。天下
宗。周。而。伯。夷。叔。齊。耻。之。義。不。食。周。粟。隱。於
首。陽。山。採。薇。而。食。之。遂。餓。而。死。此一節。夷齊周ノ粟
首。陽。山。ニ。餓。死。ス。ル。事。ヲ。説。ク。周ノ。武。王。既。ニ。殷。ヲ。伐。チ。其。國。亂。チ。平。定。セ。シ。テ。以
テ。天下。周。ヲ。宗。ト。シ。尊。ア。ト。イ。ヘ。バ。只。夷。齊。ノ。二。子。ノ。ミ。ハ。二。君。ニ。事。ル。チ。ハ。義

カリ見ルモノ。武王ノ聖ニシテ。殷紂ノ暴虐ニアヒシ。カモ天命人心ノ...

夫姓ハ遺名ハ發字ハ伯玉ナリ。禮ハ公門ニ下ルノ...

日フ。之ヲ大ニスルナリ。尊ビタル...

ハヤノカベチヌル。真義士也。死ノ後無キ主ノ...

坐聞車聲。轡轉至闕而止。過闕復有聲。公問夫人曰。知此爲誰。夫人曰。此蘧伯玉也。公曰。何以知之。夫人曰。妾聞禮下公門式...

不爲昭昭信節。不爲冥冥精行。蘧伯玉衛之賢大夫也。仁而有智。敬於事上。此其人必不以闇昧廢禮。是以知之。公使人視之。果伯玉也。此一節。蘧伯玉情狀ヲ以テ。其礼ヲ廢セザルヲ説ク。南子ノ...

キテ行ビテ... 昭々ハ頭明ナリ... 其意美ナリ...

王孫買事齊閔王云々... 齊人ハ齊ノ國君ニ...

ノ頭ニウルシテ... 曰義子智伯ガ酒...

ヲ野外ニモトハコゾ... 伯ハ魯ノ大夫公父ハ姓文...

首入襄子宮中塗廁左右欲殺之襄子曰... 智伯死無後而此人欲為報仇真義士也... 吾謹避之耳...

乃自苦如此讓曰委質為臣而求殺之是... 二心也吾所以為此者將以愧天下後世... 之為人臣而懷二心者也...

テ。故釋トシテ。廣宿衛等ノ飾。之ヲ出ダシテ。廣客ニ示ス。其意ハ。宿衛ヲ取ル。テ。以テ快テ取ル。ニアルナリ。我邦昔時。戰田倍長。茂井良政。朝倉義景ノ滅シ。其願骨ヲ取リテ。孟ト爲シ。諸ヲ坐中ニ置キ。テ。軍士ヲ養ヒシモ。亦此意ニ同ジキナリ。爾釋ト云フ。説ハ甚ク非ナリト謂フベシ。

○識之ハ。二説アリ。一ハ其形容ヲ識ルト爲シ。一ハ其志意仇ヲ報スルニ在ルヲ識ト謂フト註セリ。

ハ。二説ヲ舉ゲテ。註ス。全ハ其妻ハ讓ノ形容音節ノ意ニルヲ以テ。讓タルトテ。識能ハザルト註シ。其友ハ。讓ノ志意ヲ報スルニアルヲ識ルト註シ。其妻ハ形容モ識ラズ。其友ハ報響ノ意ヲ識ルトハ。聊カテ。讓ニ過タルナランカ。按ズルニ識ト不識ハ。是レ對シテ音ヒシ辭ニシテ。讓ノ妻ハ。其形容ノ愛シタルヲ以テ。其讓ケルヲサレ。其交

妻ナリ。國門ハ。敬妻只。後門ヲヒキアケル。昔ハ。敬妻モ李康子モミナノ。國門ノシキミナリ。

衛共妻者衛世子云々。共妻ハ。モト齊國ノ女。衛ノ共伯ニ嫁ス。故ニ共妻ト云。凡テ支那ノ昔ハ。女子其本國ノ姓ト夫ノ謚トヲ以テ。合セテ名ト爲セルナリ。共伯ハ。名ハ餘伯ハ其字ナリ。登死ハ。弟和ノ爲ニ攻ラレテ死セリ。父母ハ。共妻ノ父母ナリ。衛ハ。共妻ガ親ヲ守ル志ヲワバヒトル。

蔡人之妻宋人之女云々。蔡人ハ。魯國ノ名。夫妻ノ名。傳ヲズ。蔡人ハ。痲病ナリ。不羈ハ。フシヤハセノ。過ハ。嫁スルノナリ。蔡ハ。前篇夫婦ノ篇ニ註ス。乃チ昏礼ニ。男女始テ酒ヲ飲ム時。賓者男

ヲレ。劔ニ伏シテ死シタリ。○句讀ニ云。讓ノ死ハ。生ヲ含ミ。義ヲ取ルナリ。讓ニ以テ。天下後世ノ人臣ト爲リテ。二心ヲ懷ク者ヲ愧シムベシ。○高愈曰。豫讓智伯ノ爲ニ讐ヲ報ス。先儒多ク其罪ヲ不誦トス。而ソ文公之ヲ取ル者ハ。其一時ノ義憤固ニ浪スベカラザルナリ。人臣タル者。成ク豫讓ノ心ヲ懷カンノハ。則チ後世ノ人ノ臣妾ト侍スル者。皆將ニ臥ルニ席ヲ安セザラントス。

○王孫賈事齊閔王王出走賈失王之處其母曰女朝去而晚來則吾倚門而望女暮出而不還則吾倚閭而望女今事王王出走女不知其處女尚何歸

此一節。王孫賈君ノ仇ヲ報スル事ヲ説ク。事ハ戰國策ニ出ツ。而ソ此説ク。王孫賈ト云ヘル人。齊ノ君閔王ニ。臣事セシ時。燕ノ國ヨリ。樂毅ヲ大將トシテ。齊ヲ攻メブリシカバ。閔王ハ國ヲ出テ。莒ノ國ヘ逃レリ。然ルニ王孫賈王ノ在ル所ヲ。見ウシナヒテ。其家ニ。燃リシカバ。其母。賈ヲ戒メテ曰。汝平旦。出テ。見ルニ。婦リ。水レバ。吾家ノ門ニ。倚リ。汝ヲ。婦ル。汝。日暮ニ。出テ。還ラザレバ。吾閭門ニ。ヨリテ。還ル。汝。婦ル。子。於。此。婦ル。サレバ。臣ノ君ニ。事ル。モ。其。義。又。此。ノ。如ク。ナラザランヤ。然ルニ。冷。女。子。王。二。事。ハ。王。出。テ。起。ル。ニ。女。子。王。ノ。在。ル。所。ヲ。知。ラ。ワ。ウ。ソ。カ。ス。テ。汝。何。ノ。面。目。アリ。婦。リ。來。レ。ル。ゾ。ヤ。王。孫。賈。乃。入。市。中。曰。

淖齒亂齊國殺閔王欲與我誅齒者祖右市人從之者四百人與誅淖齒刺而殺之

此一節。賈母ノ訓。激ヲ。遂ニ。仇ヲ。復スル。事ヲ。説ク。言ハ。王孫賈。母ノ。訓ヲ。聞キ。王ヲ。尋。淖齒。ヲ。殺。サント。欲シ。乃チ。市中。ニ。入。テ。諸人。ニ。フ。レ。告。テ。言フ。ニ。淖齒。齊國。ヲ。亂シ。テ。閔王。ヲ。殺。セリ。我。ト。共。ニ。淖齒。ヲ。誅。ス。ント。欲スル。者。ハ。右ノ。租。ギ。同心。ノ。シ。ル。シ。ト。セヨ。市中。ノ。人。右。租。ギ。シ。テ。王孫賈。ニ。與。シ。從。ガ。フ。者。四。百。人。アリ。賈。此。人。等。ト。共。ニ。淖齒。ヲ。殺。シ。之。ヲ。殺。シ。王ノ。仇。ヲ。報。シ。タリ。○。衰。首。ニ。賈。母ノ。命。ヲ。奉。シ。君ノ。仇。ヲ。報。ス。思。孝。兩。方。全。ト。謂。フ。ベシ。○。白。季。

使過冀見冀缺稱其妻德之敬相待如賓與之歸言諸文公曰敬德之聚也能敬必有德德以治民君請用之臣聞出門如賓承事如祭仁之則也文公以爲下軍大夫

此一節。冀缺ガ。夫。妻。相。敬。シ。テ。遂ニ。號。遠。ニ。至。リ。シ。ト。説ク。晉國ノ。大夫。白。季。君ノ。爲。ニ。出。テ。使。者。ニ。往。キ。冀。ノ。國。ヲ。過。リ。シ。ニ。其。國。ニ。御。者。云。ソ。ノ。人。アリ。則。此。二。山。ヲ。田。ノ。事。ナ。リ。カ。リ。取。リ。居。シ。ガ。其。妻。缺。ニ。食。物。ヲ。オ。ク。リ。來。リ。大。相。敬。ス。ル。ト。白。季。二。對。シ。待。ツ。ガ。和。ク。人。臣。事。之。ヲ。見。テ。御。缺。ヲ。稱。ヒ。共。ニ。晉國。ニ。歸。リ。報。

淖齒亂齊國殺閔王欲與我誅齒者祖右市人從之者四百人與誅淖齒刺而殺之

此一節。賈母ノ訓。激ヲ。遂ニ。仇ヲ。復スル。事ヲ。説ク。言ハ。王孫賈。母ノ。訓ヲ。聞キ。王ヲ。尋。淖齒。ヲ。殺。サント。欲シ。乃チ。市中。ニ。入。テ。諸人。ニ。フ。レ。告。テ。言フ。ニ。淖齒。齊國。ヲ。亂シ。テ。閔王。ヲ。殺。セリ。我。ト。共。ニ。淖齒。ヲ。誅。ス。ント。欲スル。者。ハ。右ノ。租。ギ。同心。ノ。シ。ル。シ。ト。セヨ。市中。ノ。人。右。租。ギ。シ。テ。王孫賈。ニ。與。シ。從。ガ。フ。者。四。百。人。アリ。賈。此。人。等。ト。共。ニ。淖齒。ヲ。殺。シ。之。ヲ。殺。シ。王ノ。仇。ヲ。報。シ。タリ。○。衰。首。ニ。賈。母ノ。命。ヲ。奉。シ。君ノ。仇。ヲ。報。ス。思。孝。兩。方。全。ト。謂。フ。ベシ。○。白。季。

ト爲スチ可ト入
又一説ニ委ハマ
カスナリ質ハ形
質ニテ身ヲ君ニ
托スルヲ云フ
ト此説又通ズ
二心ハ一也既ニ
之ニ事ルヲ求メ
テ又之ヲ殺テ求
ムルハ則チ二心
トアリ甚ダ所
ナリト謂フベシ

○萬章問曰象日以殺舜爲事立
爲天子則放之何也孟子曰封之也或曰
放焉仁人之於弟也不藏怒焉不宿怨焉

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

親愛之而已矣
此一章孟子ノ論ヲ引キ其義ヲ明スルヲ云
ク語ハ孟子ニ出ツ萬章問テ曰舜ノ義弟ト云
フ者ハ何ナリ舜ヲ讓サントスルヲ以テ仕
トトリスニ及ンダ之ヲ放キテ外ヘヤヨメヤウニスル然ルニ何ナリ大
ヤ孟子對ヘテ曰舜天子ト爲リ義ヲ有ラト云フ地ニ珍シ玉ヒシナリサル
チ或人ハアヤマリト云ヘテ放クト云ニ德アル人ノ其弟ニ於ケルヤ怒ルコト
ルモ其怒ヲオサシムルコト無ク怒ルコトアル中ニトモノ置カズ只是其
弟ヲ親シ愛スルノミ○朱子曰怒ヲ藏スハ其怒ヲ藏置スルヲ謂フ怒ヲ宿ム
ルハ其怒ヲ留置スルヲ謂フ○高愈曰蓋シテ藏セバ則チ其之ヲ免
スルヤ必ズ怒ミテ宿スレバ則チ其之ヲ行フヤ必ズ善ナリ此辭ノ然
トシテ相忘レ然トシテ忘レ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

○伯夷叔齊孤竹君之二
子也父欲立叔齊及父卒叔齊讓伯夷伯
夷曰父命也遂逃去叔齊亦不肯立而逃

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

之國人立其中子
此一章夷齊兄弟之國を讓りて去る事ありて史記
に伯夷叔齊ノ兄弟ハ孤竹ト云ヘル國
者ノ二子ナリ父ハ弟ノ叔齊ヲ立テ國ヲ讓リシメント欲セリ父死スルニ及
ビテ叔齊父ノ命アレバ伯夷ハ兄ナレバ國ヲ兄ニ讓リテ自分ハ立ズ伯夷ハ
又叔齊ノ世ヲツグハ父ノ命ナリトテ讓リ受ズシテ國ヲ去ル叔齊モ亦
立ツテ肯ハズシテ國ヲ逃ル是ニ因テ孤竹國ノ人夷齊ノ間ノ子ヲ立テ國君
ト爲ス○高愈曰朱注ニ伯夷父命ヲ以テ尊シト爲人叔齊ハ天倫ヲ以テ重シ
ト爲入故其相讓ル此ノ如シ若シ當日其道ヲ相反シ伯夷ハ天倫ヲ以テ重シ
トシ以テ立テ國ヲ叔齊ハ父命ヲ稱シ執ツテ讓ラズ理ニ於テ各據トコロノ
リ然リ而シテ其相去ル遂ニ察セザルベカラズ○此一章ハ明倫篇ノ
弟敬スト云フ
ノ事實ナリ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

乃相謂曰西伯仁人也盍往質焉乃相與
朝周入其境則耕者讓畔行者讓路入其
邑男女異路斑白者不提挈入其朝士讓
爲大夫大夫讓爲卿

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

○虞芮之君相與爭田久而不平
乃相謂曰西伯仁人也盍往質焉乃相與
朝周入其境則耕者讓畔行者讓路入其
邑男女異路斑白者不提挈入其朝士讓
爲大夫大夫讓爲卿

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

爲天子則放之何也孟子曰封之也或曰
放焉仁人之於弟也不藏怒焉不宿怨焉

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

親愛之而已矣
此一章孟子ノ論ヲ引キ其義ヲ明スルヲ云
ク語ハ孟子ニ出ツ萬章問テ曰舜ノ義弟ト云
フ者ハ何ナリ舜ヲ讓サントスルヲ以テ仕
トトリスニ及ンダ之ヲ放キテ外ヘヤヨメヤウニスル然ルニ何ナリ大
ヤ孟子對ヘテ曰舜天子ト爲リ義ヲ有ラト云フ地ニ珍シ玉ヒシナリサル
チ或人ハアヤマリト云ヘテ放クト云ニ德アル人ノ其弟ニ於ケルヤ怒ルコト
ルモ其怒ヲオサシムルコト無ク怒ルコトアル中ニトモノ置カズ只是其
弟ヲ親シ愛スルノミ○朱子曰怒ヲ藏スハ其怒ヲ藏置スルヲ謂フ怒ヲ宿ム
ルハ其怒ヲ留置スルヲ謂フ○高愈曰蓋シテ藏セバ則チ其之ヲ免
スルヤ必ズ怒ミテ宿スレバ則チ其之ヲ行フヤ必ズ善ナリ此辭ノ然
トシテ相忘レ然トシテ忘レ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

之國人立其中子
此一章夷齊兄弟之國を讓りて去る事ありて史記
に伯夷叔齊ノ兄弟ハ孤竹ト云ヘル國
者ノ二子ナリ父ハ弟ノ叔齊ヲ立テ國ヲ讓リシメント欲セリ父死スルニ及
ビテ叔齊父ノ命アレバ伯夷ハ兄ナレバ國ヲ兄ニ讓リテ自分ハ立ズ伯夷ハ
又叔齊ノ世ヲツグハ父ノ命ナリトテ讓リ受ズシテ國ヲ去ル叔齊モ亦
立ツテ肯ハズシテ國ヲ逃ル是ニ因テ孤竹國ノ人夷齊ノ間ノ子ヲ立テ國君
ト爲ス○高愈曰朱注ニ伯夷父命ヲ以テ尊シト爲人叔齊ハ天倫ヲ以テ重シ
ト爲入故其相讓ル此ノ如シ若シ當日其道ヲ相反シ伯夷ハ天倫ヲ以テ重シ
トシ以テ立テ國ヲ叔齊ハ父命ヲ稱シ執ツテ讓ラズ理ニ於テ各據トコロノ
リ然リ而シテ其相去ル遂ニ察セザルベカラズ○此一章ハ明倫篇ノ
弟敬スト云フ
ノ事實ナリ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

乃相謂曰西伯仁人也盍往質焉乃相與
朝周入其境則耕者讓畔行者讓路入其
邑男女異路斑白者不提挈入其朝士讓
爲大夫大夫讓爲卿

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

爲天子則放之何也孟子曰封之也或曰
放焉仁人之於弟也不藏怒焉不宿怨焉

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

親愛之而已矣
此一章孟子ノ論ヲ引キ其義ヲ明スルヲ云
ク語ハ孟子ニ出ツ萬章問テ曰舜ノ義弟ト云
フ者ハ何ナリ舜ヲ讓サントスルヲ以テ仕
トトリスニ及ンダ之ヲ放キテ外ヘヤヨメヤウニスル然ルニ何ナリ大
ヤ孟子對ヘテ曰舜天子ト爲リ義ヲ有ラト云フ地ニ珍シ玉ヒシナリサル
チ或人ハアヤマリト云ヘテ放クト云ニ德アル人ノ其弟ニ於ケルヤ怒ルコト
ルモ其怒ヲオサシムルコト無ク怒ルコトアル中ニトモノ置カズ只是其
弟ヲ親シ愛スルノミ○朱子曰怒ヲ藏スハ其怒ヲ藏置スルヲ謂フ怒ヲ宿ム
ルハ其怒ヲ留置スルヲ謂フ○高愈曰蓋シテ藏セバ則チ其之ヲ免
スルヤ必ズ怒ミテ宿スレバ則チ其之ヲ行フヤ必ズ善ナリ此辭ノ然
トシテ相忘レ然トシテ忘レ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

之國人立其中子
此一章夷齊兄弟之國を讓りて去る事ありて史記
に伯夷叔齊ノ兄弟ハ孤竹ト云ヘル國
者ノ二子ナリ父ハ弟ノ叔齊ヲ立テ國ヲ讓リシメント欲セリ父死スルニ及
ビテ叔齊父ノ命アレバ伯夷ハ兄ナレバ國ヲ兄ニ讓リテ自分ハ立ズ伯夷ハ
又叔齊ノ世ヲツグハ父ノ命ナリトテ讓リ受ズシテ國ヲ去ル叔齊モ亦
立ツテ肯ハズシテ國ヲ逃ル是ニ因テ孤竹國ノ人夷齊ノ間ノ子ヲ立テ國君
ト爲ス○高愈曰朱注ニ伯夷父命ヲ以テ尊シト爲人叔齊ハ天倫ヲ以テ重シ
ト爲入故其相讓ル此ノ如シ若シ當日其道ヲ相反シ伯夷ハ天倫ヲ以テ重シ
トシ以テ立テ國ヲ叔齊ハ父命ヲ稱シ執ツテ讓ラズ理ニ於テ各據トコロノ
リ然リ而シテ其相去ル遂ニ察セザルベカラズ○此一章ハ明倫篇ノ
弟敬スト云フ
ノ事實ナリ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

乃相謂曰西伯仁人也盍往質焉乃相與
朝周入其境則耕者讓畔行者讓路入其
邑男女異路斑白者不提挈入其朝士讓
爲大夫大夫讓爲卿

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

爲天子則放之何也孟子曰封之也或曰
放焉仁人之於弟也不藏怒焉不宿怨焉

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

親愛之而已矣
此一章孟子ノ論ヲ引キ其義ヲ明スルヲ云
ク語ハ孟子ニ出ツ萬章問テ曰舜ノ義弟ト云
フ者ハ何ナリ舜ヲ讓サントスルヲ以テ仕
トトリスニ及ンダ之ヲ放キテ外ヘヤヨメヤウニスル然ルニ何ナリ大
ヤ孟子對ヘテ曰舜天子ト爲リ義ヲ有ラト云フ地ニ珍シ玉ヒシナリサル
チ或人ハアヤマリト云ヘテ放クト云ニ德アル人ノ其弟ニ於ケルヤ怒ルコト
ルモ其怒ヲオサシムルコト無ク怒ルコトアル中ニトモノ置カズ只是其
弟ヲ親シ愛スルノミ○朱子曰怒ヲ藏スハ其怒ヲ藏置スルヲ謂フ怒ヲ宿ム
ルハ其怒ヲ留置スルヲ謂フ○高愈曰蓋シテ藏セバ則チ其之ヲ免
スルヤ必ズ怒ミテ宿スレバ則チ其之ヲ行フヤ必ズ善ナリ此辭ノ然
トシテ相忘レ然トシテ忘レ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

之國人立其中子
此一章夷齊兄弟之國を讓りて去る事ありて史記
に伯夷叔齊ノ兄弟ハ孤竹ト云ヘル國
者ノ二子ナリ父ハ弟ノ叔齊ヲ立テ國ヲ讓リシメント欲セリ父死スルニ及
ビテ叔齊父ノ命アレバ伯夷ハ兄ナレバ國ヲ兄ニ讓リテ自分ハ立ズ伯夷ハ
又叔齊ノ世ヲツグハ父ノ命ナリトテ讓リ受ズシテ國ヲ去ル叔齊モ亦
立ツテ肯ハズシテ國ヲ逃ル是ニ因テ孤竹國ノ人夷齊ノ間ノ子ヲ立テ國君
ト爲ス○高愈曰朱注ニ伯夷父命ヲ以テ尊シト爲人叔齊ハ天倫ヲ以テ重シ
ト爲入故其相讓ル此ノ如シ若シ當日其道ヲ相反シ伯夷ハ天倫ヲ以テ重シ
トシ以テ立テ國ヲ叔齊ハ父命ヲ稱シ執ツテ讓ラズ理ニ於テ各據トコロノ
リ然リ而シテ其相去ル遂ニ察セザルベカラズ○此一章ハ明倫篇ノ
弟敬スト云フ
ノ事實ナリ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

乃相謂曰西伯仁人也盍往質焉乃相與
朝周入其境則耕者讓畔行者讓路入其
邑男女異路斑白者不提挈入其朝士讓
爲大夫大夫讓爲卿

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

爲天子則放之何也孟子曰封之也或曰
放焉仁人之於弟也不藏怒焉不宿怨焉

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

親愛之而已矣
此一章孟子ノ論ヲ引キ其義ヲ明スルヲ云
ク語ハ孟子ニ出ツ萬章問テ曰舜ノ義弟ト云
フ者ハ何ナリ舜ヲ讓サントスルヲ以テ仕
トトリスニ及ンダ之ヲ放キテ外ヘヤヨメヤウニスル然ルニ何ナリ大
ヤ孟子對ヘテ曰舜天子ト爲リ義ヲ有ラト云フ地ニ珍シ玉ヒシナリサル
チ或人ハアヤマリト云ヘテ放クト云ニ德アル人ノ其弟ニ於ケルヤ怒ルコト
ルモ其怒ヲオサシムルコト無ク怒ルコトアル中ニトモノ置カズ只是其
弟ヲ親シ愛スルノミ○朱子曰怒ヲ藏スハ其怒ヲ藏置スルヲ謂フ怒ヲ宿ム
ルハ其怒ヲ留置スルヲ謂フ○高愈曰蓋シテ藏セバ則チ其之ヲ免
スルヤ必ズ怒ミテ宿スレバ則チ其之ヲ行フヤ必ズ善ナリ此辭ノ然
トシテ相忘レ然トシテ忘レ

○士廉爲大夫ハ
原合ハ士タル者
ハ大夫ノ職ト爲
ルヲ他人ニ讓
シ讓リテ爲ラザ
ル義トセリ
同ジ意義ナレバ
注文積クハシク
士讓爲大夫ハ已

之國人立其中子
此一章夷齊兄弟之國を讓りて去る事ありて史記
に伯夷叔齊ノ兄弟ハ孤竹ト云ヘル國
者ノ二子ナリ父ハ弟ノ叔齊ヲ立テ國ヲ讓リシメント欲セリ父死スルニ及
ビテ叔齊父ノ命アレバ伯夷ハ兄ナレバ國ヲ兄ニ讓リテ自分ハ立ズ伯夷ハ
又叔齊ノ世ヲツグハ父ノ命ナリトテ讓リ受ズシテ國ヲ去ル叔齊モ亦
立ツテ肯ハズシテ國ヲ逃ル是ニ因テ孤竹國ノ人夷齊ノ間ノ子ヲ立テ國君
ト爲ス○高愈曰朱注ニ伯夷父命ヲ以テ尊シト爲人叔齊ハ天倫ヲ以テ重シ
ト爲入故其相讓ル此ノ如シ若シ當日其道ヲ相反シ伯夷ハ天倫ヲ以テ重シ
トシ以テ立テ國ヲ叔齊ハ父命ヲ稱シ執ツテ讓ラズ理ニ於テ各據トコロノ
リ然リ而シテ其相去ル遂ニ察セザルベカラズ○此一章ハ明倫篇ノ
弟敬スト云フ
ノ事實ナリ

ノ窮リナキ語ヲ... 解ケリ此一章凡... 許自愛曰能ト... 弟子姓ハ仲名ハ由守ハ子...

問於寡有若無實若虛犯而不校昔者吾... 曾子曰以能問於不能以多... 可以履君子之庭乃相讓以其所争田為...

子游曰武城童... 非公事ハ陳及... 合ニハ公事ハ... 衣履ナリ狐貉ハキツホム...

友嘗從事於斯矣... 孔子曰晏平仲善與人交久... 而敬之... 右明倫... 孟子曰伯夷目不視惡色耳不聽惡聲...

孟子曰伯夷目不視惡色耳不聽惡聲

信語詩

○張何何曰。勞ノ字ハ。乃チ敬妻立論ノ本意。是レ一篇ノ大綱。領着ヨ他ノ許多ノ議論ハ。一勞ノ字ニテ括リツクス。

○章句ニ。不材ハ。木ノ朽。惡材ヲ成サミルナリ。以テ。人ノ人ト成ル能ハザルニ喩フ。

是故王侯節 ○古之制也。是レ貴賤ニ通ノ云フ。貴キモ賤キモ。皆是制法古昔ヨリアルト云フ。義ナリ。○古ヘ天子孟春ノ月。宮中ニ於テ。親シク。祭服ヲ織シムト。是レ一ハ祖宗ノ祭ナリ。二ハ人民ニ耕織ヲス。ムルナリ。

七ケル地ニテ。物ノデキヌ。一。高ハ。オモキムカフ。一。勞也。八。赤上ノ民ハ。ナリハ。ヒノ物少ナク。其民自カラ。辛勞スル故ニ。惡心モキザ。サズ。善念ヲ生ジテ。義ニムカヒオモムクナリ。

是故王后親織云々。是ヨリ下ハ。貴賤ノ別ナク。勤勞スル。一チ云フ。此敬妻ノ字ノ。績シヨリ起ルヲ以テ。先ツ婦人ノ事ヲ説クナリ。是故ハ。上ニ言フ如クナル故ニ。ト。上チ承クル詞ナリ。王后ハ。帝王ノ后也。ナリ。親ハ。御自分ニト云フ。親ハ。冠リノ前後。二ケルヒモ。其儀。黒キ故ニ。玄服ト云フ。公侯ハ。三公諸侯ナリ。夫人ハ。妻ナリ。公侯ノ妻ハ。夫人ニ任ズ。故ニ云フ。加ハ。王后ノ織。タマフ。玄。純ノ上ニ。又加ヘ

マシテアル。乃チ織事ヲ多クムル。位卑キ故ナリ。織ハ。織ノ綴ナキモノ。乃チ冠リノ緒ナリ。純ハ。冕ノ上ニ。覆フモノ。乃チ玉冠ノ頂キニ。ハルキメナリ。卿ハ。六卿ノ一。内子ハ。卿ノ妻ヲ云フ。大帯ハ。前ニテ結ビ。サゲルキメノ大。ビナリ。是レ公侯夫人ノ爲ストコロニ。又是チ加フル。乃チ命婦ハ。大夫ノ妻ナク。云フナリ。成祭服ハ。祭祀ノ時ニ。キル。衣服ヲツクリ。ナス。是レ内子ノ爲ス。事ノ上ニ。又之ヲ用ル。爲スナリ。列士ハ。上上ナリ。加ヘ。亦命婦ノ爲ス。事ノ上ニ。又加ヘ。衣。其大。其夫ノキル。衣服ハ。一切之ヲ織ナス。一。社。祭ノ祭ル。乃チ仲春。土神ヲ祭ル。

立而不耻者其由也與

此一章。子路ノ志。高廣ナルヲ見ル。乃チ貧富ヲ以テ。其心ヲ動サミル

ト。孔子曰。其身ハ。賤ク。織タル。緇袍ヲ着シテ。狐貉ノ。價貴キ。衣裘ヲ着シタル者ト。共ニ。立テ。少シモ。麗。相ノ。衣服ヲ。耻ト思ハザル者ハ。其子路デアルカト。子路ノ。志。俗。情ヲ。離レ。道義ニ。進チ。稱美シタマヘルナリ。

鄭子臧出奔宋好聚焉。冠鄭伯聞而惡之使盜殺之君子曰服之

不衷身之災也詩曰彼其之子不稱其服

子臧之服不稱也夫。此一章ハ。鄭ノ子臧。其服ヲ。稱シテ。稱ビ

文公ノ子。子臧。罪ヲ。父ニ。得テ。宋ノ。國ニ。出奔セリ。然ルニ。此子臧。魯ノ。孫ナリ。ツツテ。作リタル。聚。焉。冠。ヲ。被レリ。鄭伯。聞テ。之ヲ。惡シ。盗。殺シ。子臧。子臧

アリ。詩ノ。候人ノ。篇ニ。曰。彼其ノ子。ノ。德。其。服。ズル。所ノ。服。ニ。相。應。セズ。カ。ナ。ハ。ヌト。子。路。今。子。臧。ガ。服。ノ。正。カ。ラ。ザ。ル。ハ。詩。ニ。云

○公父文伯退朝。猶績乎其母嘆曰魯其亡乎使童子備官

朝其母其母方績文伯曰以歌之家而主

而末之聞邪。此一章。公父文伯ノ母。文伯ヲ。勤。勉。メ。ル。語。ヲ。擧。ゲ。テ。人

ヨリ。退。出。シ。テ。其。母ノ。敬。愛。ヲ。朝。見。セ。シ。ニ。折。節。其。母。ハ。學。ヲ。ウ。ミ。居。タ。リ。シ。カ。バ。文伯。之。ヲ。見。テ。曰。我。今。魯。國。ノ。大。夫。職。ヲ。リ。其。家。貴。シ。而。ル。ニ。至。母。猶。ホ。學。ヲ。ウ。マ

ル。ハ。ト。云。ヒ。ケ。レ。バ。其。母。文伯。ノ。言。ヲ。聞。テ。陸。陸。シ。テ。曰。魯。國。ハ。其。亡。ル。ニ。至。テ。シ。カ。バ。僅。子。ノ。如。キ。思。ハ。ル。者。ナ。リ。自。史。ノ。具。載。ニ。備。シ。テ。シ。タ。リ。汝。ガ。官。ニ。居。テ。富。貴

ニ。オ。ゴ。リ。勤。勞。ス。ベ。キ。道。理。ヲ。聞。ザ。ル。ヤ。○陳。選。曰。國。將。ニ。亡。ニ。ト。ス。レ。バ。則。チ。任。ズ。ル。其。人。ニ。非。ズ。文伯。富。貴。ニ。シ。テ。故。ニ。敬。愛。嘆。シ。テ。之。ヲ。責。ム。亦。善。ク。國。ヲ。謀

ル。レ。ル。○居吾語女民勞則思思則善心生逸則

淫淫則忘善忘善則惡心生沃土之民不

材淫也瘠土之民莫不嚮義勞也。此一節。土地ノ

ノ。勞。逸。ヲ。爲。シ。遠。ニ。善。惡。ノ。差。ヒ。テ。生。ズ。ル。チ。説。ク。敬。愛。文伯。ニ。居。ト。云。ヒ。坐。テ。命

ジ。吾。明。ニ。汝。ガ。未。ダ。聞。ザ。ル。所。ヲ。語。リ。告。ゲ。凡。ソ。民。辛。勞。ス。ル。時。ハ。則。チ。愛。勤。ノ。思。フ

テ。思。フ。レ。バ。則。チ。善。心。出。テ。來。ル。又。民。安。逸。ニ。ス。ル。時。ハ。怠。惰。ニ。シ。テ。ホ。シ

ヒ。マ。ニ。放。蕩。シ。テ。淫。淫。ス。ル。時。ハ。則。チ。其。善。心。ヲ。忘。ル。善。心。ヲ。忘。ル。時。ハ。惡。心

是。ニ。由。テ。興。リ。出。ツ。肥。饒。ノ。地。ニ。居。ル。民。ハ。多。ク。不。材。ナル。ハ。是。レ。衣。食。ニ。充。足。シ

テ。淫。逸。ニ。ス。ギ。善。心。ヲ。忘。レ。バ。ナリ。瘠。薄。ノ。地。ニ。居。ル。民。ハ。饑。寒。ニ。啼。叫。ス。ル。故。ニ。辛。勞。シ。テ。能。ク。思。ヒ。禮。義。ニ。向。ハ。ル。無。キ。ナリ。○高。愈。曰。魯。ノ。故。ニ。心。ハ。勤。勞。シ。テ。思。ヒ。惡。心。ハ。安。逸。ニ。生。ズ。ル。民。ノ。大。凡。ナリ。是故王后

其米穀ヲ祭礼ニソナヘ。王后ハ。季春ノ月。宮中ニ於テ。親シク。祭服ヲ織シムト。是レ一ハ祖宗ノ祭ナリ。二ハ人民ニ耕織ヲス。ムルナリ。

○此章ハ。只是レ顔子ノ。敬。愛。敬。飲ノ。養。ヲ。以。テ。心ノ。衆。ヒ。ト。爲。ザ。ル。ヲ。取。リ。敬。身。尚。飲。食ノ。節。ニ。充。ツ。夫ノ。其。衆。ノ。如。キ。ハ。之。ヲ。論。語。ニ。講。求。シ。テ。可。ナリ。凡。テ。此。小。學。ノ。書。ニ。引。ク

武事ヲ好ト釋ス
石碯諫曰節

○以義方ハ是レ
義理ノ方正ト看
ルテ可ナリ爲ス
乃チ**蕭**ニハ方ハ
猶ホ正ノゴトキ
ナリ義ハ則チ方
正ニシテ和曲ナ
シ故ニ義方ト曰
フノ註**合**ハ義方
ハ禮義ノ方法ト
註入**陳**ハ方ハ道
ナリトノ註ニテ
合ト意義異同シ
然レト**蘇**ノ註チ
可ナリト爲ス○
驕者濫洗ハ乃チ
己ノ勢力ヲ恃ニ
シテ人ヲ慢リ陵
ギ奢ハ物ニ奢リ
肆マニシテ節

セザル無シ故ニ引テ
以テ篇ヲ終レルナリ

右敬身
凡九章○李氏曰首ノ三章ハ心術ヲ言ヒ次ノ二章
ハ威儀ヲ言ヒ次ノ三章ハ衣服ヲ言ヒ末ノ章ハ飲

食ノ一ヲ
言ヘリ

衛莊公娶于齊東宮得臣之妹曰莊姜美
而無子其娣戴嬀生桓公莊姜以爲己子

此一章衛國ノ亂源ヲ記テ以テ嬀ノ分明ナラザレバ國家ノ亂源ヲ生スル
ヲ説ク事左傳ニ出ツ衛國ノ君莊公齊國ノ太子得臣ト云フ人ノ妹ヲ娶リテ
夫人ト爲ス是ノ莊姜ト云ヒシガミノヨク美人ナレト子ナカリシナリ莊姜
ノ女弟ニ戴嬀ト云フアリ子ノ桓公ト生リ莊姜自分ノ子無キヲ以テ戴嬀ノ
生ノル桓公ヲ養フヲ以テ己レノ子ト爲シタル○此一章分ツテ二段ト爲シ
看ル此節及後ノ一節ハ嬀ノ分明ニシテ莊姜其專寵ノ事ヲ惡ムヲ説キ其
下ノ四節ハ石碯諫ムルニ順進ノコトヲ示シ公子州吁嬀人之子也
道ヲ以テシ義方ノ教ヲ正フスル也

公子州吁嬀人之子也
有寵而好兵公弗禁莊姜惡之

此一章ハ嬀ノ驕
ノ比ニ非ルヲ説ク莊公ノ公子ニ名ハ州吁ト云フ若アリ莊公寵愛ノ妾ハ生
ム所ナリシガ州吁ハ莊公ノ寵ヲ恃ミテ兵器武藝ノ事ヲ好リ氏莊公愛フカ

石碯
諫曰臣聞愛子教之以義方弗納於邪驕
奢淫泆所自邪也四者之來寵祿過也

石碯子愛スル法ヲ説キ莊公ニ諫ノヲ納ルヲ記ス以下第二段ト爲シ看ル
衛ノ大夫石碯莊公ヲ諫ノテ曰臣聞ク事アリ父トシテ能ク子ヲ愛スル若ハ
必ズ子ヲ教ヘ導クニ義ヲ爲スノ道ヲ以テノ邪思ノ地ニ納レオカズ寵祿ニ
シテ物ヲ陵ギ奢ニシテ上ヲ慢シ淫欲ニシテ法度無ク放恣ニシテ肆恣ナ
ル四ノ若ハ邪思ノ此ニ出テ起ルトコロナリ然レト氏夫驕奢淫泆四ノ若ノ來
ルモトヲタツヌルニ是レ莊公ノ州吁ヲ寵愛稜養スルノ其分ニ過ルヲ以
テナソレ

夫寵而不驕驕而能降降而不憾憾而
能矜者鮮矣

此一節寵驕ナルハ必ズ乱邪ニ至ルベキヲ説ク夫君
ノ寵ヲ得テオゴラズ或ハオゴル心アリト雖ト氏又能
ク其心ヲ自ラ抑シ若シ驕心ヲ強テ降シ抑ユルトモ根ミズ若シ又降抑セ
ラレ抑ムレ氏能ク自ラ重ンジ自ラ安ジシツマリ居ル若ハスクナキナリ必
ズ降抑セラレバ乱ヲカツソレセシメテケキヲセウ

且夫賤妨貴少陵長遠間親
新聞舊小加大淫破義所謂六逆也君義

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

無子ノ下ニ又娶リ陳曰嬀
嬀生孝伯早死ノ十二字ア
リ是レテ善本ト爲ス無キ
モノハ非ナリ陳ハ國ノ名
嬀氏ナリ其嬀ハ嬀ノ妹
ナリ凡ソ諸侯ノ夫人嫁ス
ル時ハ其同姓ノ嬀族之ニ
從ヒ嫁ス是ヲ嬀ト云今此
ノ戴嬀ハ嬀族ニ從ヒ嫁シ
來リシ人ニテ莊姜ニ勝シ
キタリシ女ニ非ズ故ニ其
姓カハレリ桓公ハ衛君ノ
嫡ナリ名ハ完ナリ
公子州吁嬀人云々公子ハ
諸侯ノ子ニシテ太子ニ非
ザルナ云嬀人ハ嬀ノ人
ニテ寵愛セラレモモノナ
リ好兵ハ武事ヲ好ムト
石碯諫曰臣聞云々石碯ハ
衛ノ大夫ノ姓也義方ハ義

無ク濫ハ恣恣ア
ク無ク度ニ過ギ
洗ハ濫洗放恣ナ
ル義ニシテ**合**
驕ハ勢ヲ恃ミ物
ヲ慢ルヲ謂ヒ奢
ハ侈肆ニテ節ト
キヲ謂ヒ濫ハ恣
恣度ナキヲ謂ヒ
佚ハ放恣ニシテ
非ヲ爲スヲ謂フ
ト云ヘリ**陳**ニ屬
ハホコリ高アリ
者ハ侈リ肆マ
ニ濫ハ恣フカク
物ヲ貪ホル洗瀆
ニシテ放恣ナル
義ト入合陳トモ
ニ其義異ナルナ
シ然レト合陳ノ
註文稍詳リニシ
テ解シ易シト爲

理ノ道ナリ方ハ道ナリ方
法ナリ弗納ハハノコマヌ
ト驕ハ和曲ノ道ナリ驕ハ
奢高トテオゴリ高ブルト
奢ハオゴリハデニスルト
淫泆ハ貪リ恣フカキト驕
ハ寵愛恃ミナリ自驕ハ
ソレヨリシテ和曲ニ入ル
ト

天寵而不驕々而云々降ハ
柳ナリトテオサヘルト上
ノ降ハ自ラ其心ヲ抑ユル
ト下ノ降ハ嬀ヨリ人ノ降
シ抑ルヲ云矜者ハオモン
ズルトニテ身ヲ矜ジ謙反
ヲセヌト云鮮ハ少ノ義
ナリ矜ハマヌズル義ト
爲ス亦通ズルナリ

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

新聞舊小加大淫破義所謂六逆也君義

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

且夫賤妨貴云々賤妨貴ハ
賤妾ノ子ヲ以テ莊姜ノ子
ナ妨ケ害スルヲ云少陵長
八年少ノ身ニテ年長セル

ス、又孔氏ノ註アリ曰、順ハ已チナリミ物ヲ敬グナリ...

臣行父慈子孝兄愛弟敬所謂六順也... 不可乎... 速禍也君人者將禍是務去而速之無乃...

ハ抑ナリ之ヲ強抑シテ放縱ナラシメザルヲ謂フ...

所謂命也是以有動作禮義威儀之則以定命也能者養之以福不能者敗以取禍...

勤禮小人盡力勤禮莫如致敬盡力莫如敦篤敬在養神篤在守業國之大事在祀...

セリ。墓ハ定ハ猶
ホ。墓ノゴトキナ
リト註シ。墓定ハ
義トナセリ。陳ハ
定有静ニシテ。後
ルナリト註シ。静
ニシテ以テ。天命
ニカヘル義トセ
リ。三註皆稍コト
ナルニ似タリ。將
何レノ註ニ從ガ
フテ可ナランヤ
然レト。合璧ノ安
定ノ義ノ註文解
シ易キガ如シ。
衛詩曰威儀節
○内外大小ハ諸
説多シ。或ハ内ハ
夫婦ヲ云ヒ。外ハ
朋友ヲ云ヘリ。又
内ハ女子。外ハ男
子ヲ指スト云ヘ

リ。大小ハ。又年ノ
長幼ヲ云フト。乃
テ大學小學ノ大
小ト。同意ニ見タ
リ。又一説ニ。位ノ
高下ヲ指ストモ
云ヘリ。陳及ビ合
ハ。乃チ男女長幼
ト説ケルニ似タ
リ。位ノ文ニ。内外
ノ別。大小ノ等ト
アル。其明證ナリ。
慕モ。同説ナラン。
然レト。大小ハ猶
ホ長幼ト者フゴ
トシトアルヲ見
レバ。男女ノ別ト
見タルニ似タリ。
章句ニ内外大小
ハ。總テ一國一家
ノ内外大小ナリ
ナリト云フ此説

臣之威儀其下畏而愛之故能守其官職
宜家順是以下皆如是是以上下能保族
相固也。此一節。上文承上。上下君臣トモニ。皆威儀ヲ敬スベキナリ。論人。衛侯北宮文子ノ言ヲ聞。稱美シテ善カナ。文子ノ言ル。何
チ威儀ト云ヤト。問レシカバ。文子對テ曰。凡テ人ニ威儀アツテ。其容顏ヲ見テ。畏レ敬フベキナリ。威儀ト云フ。人ニ敬文ハ。カタドルベキアツテ。人見テ背疑スベ
キナリ。儀ト云フ。故二人君ニハ。人君タル威儀アツテ。其臣其威ニオソレテ。其徳
チ愛シ。其儀ヲ法則トシテ。之ニ象ドル。故二君タル者ハ。能ク其國家ヲクモチ
テ。令聞ノ美名ガ。存シク世ニ傳リヨル。又人臣タル者ハ。臣ノ威儀アリ。其下
ノ庶民。其威ヲ畏レテ。其徳ヲ愛ス。故ニ其官職ヲ守リ失ハズ。其宗族ヲ保護シ
其家人ヲ治ム。是君臣ヨリ以下。父子兄弟夫婦朋友士農工商ニ至ルマテ。皆
各當然ノ威儀アリ。是ヲ以テ。人々上下ノ間互ニヨク相固クシテ。ヤブル。下
脚キナリ。臣之威儀ノ下。則而象之ノ字ヲ。畧セル者ハ。上文チ敬クルヲ以テナリ。
○衷言ニ云。此レ令尹威儀チキチ。謂フト雖モ。實ハ威儀ヲ以テ。其君子望ムノ
意アツク。衛詩曰威儀赫赫不可選也言君臣上
カ。フ。下父子兄弟内外大小皆有威儀也。此一節。詩
皆威儀ナルベカラザルヲ証ス。文子鄭風ノ詩ヲ引キ言フ。衛ノ詩ニ曰。人之
威儀赫赫トソナハリ。シナレテ一ノ惡キヲ無ク。故ニ簡擇シ。エリワケルベカ

故君子在位可畏云々故ニ
上ニ。左傳ニハ。敬十字ア
リ。今此ヲ省キシハ。又其要
ヲ取り記セルナリ。在位ハ。
人ノ上ニ居リ。其位ニアル
チ云。此章ノ問答ハ。皆令尹
國ガ爲メニ。論セル故ニ。是
ノ以下ハ。君子トシテ。位ニ
在ル者ノ威儀ヲ。詳カニ解
シナリ。可畏ハ。威儀正シキ
チ云フ。施ハ。賜ナリトテ。意
チ用ヒ行フ。乃チ。令尹ノ
時チ云。令尹ハ。スナハ。用ヒ
ルナリ。乃チ。顏色ヲ起スル
ノ時チ云フ。可畏ハ。法度ト
爲スベキ。可則ハ。規ニア
タリ。人ノ。則ト爲ル義。行
止ハ。カタチツクリノ義。行
テ。容ハ。カタチノ。動クチ云
ヒ。止ハ。靜ニシテ止ルナリ
フ。可則ハ。ミゴトナル。行
行ハ。心ニ得ルヲ徳ト云ヒ。

可ナルハ似タリ。

其心ニ得タル徳ヲ外ニア
ラハシ行フヲ行ト云フ
氣ハ聲ハ聲ヲナリ。声ハ氣
ニ因テ出ツ。故ニ氣ト云動
作有文ハ。クテホフルマヒノ
見ゴトナル。有文ハ。文采
アツテ。明カナルヲ云フ。有
筆ハ。條理アツテ。能レバク
マシキヲ云。

楚國ノ政ヲ專ラニシ。其心アリ。諸ヲ威儀ニ形ス。必ス上ニ僭僞スル者アリ。故ニ文子見テ。其終ヲザルヲ知ルナリ。未ダ幾ナラズ。纂ヲ以テ殺サレ。果ノ終リヲ能セザルナリ。

右通論

立教明倫。敬身ノ三ノ者ヲ通シテ論入。凡テ三章ナリ。

纂注 朱子小學句讀詳解内篇卷之四終

文煥堂新發光略目錄

錦城 大坂心齋橋筋唐物町南江入
書樓 野村長兵衛

滋賀縣師範學校教官
渡邊弘人先生著

小學作文入門

初等六冊
中等六冊

此書ハ今般改正の綱領ニ隨ヒ作文ハ綴
方を示せし書ヨリテ其初等ハ近易の廢物
ニ就テ其性質を解シ假名ヨテ單語單句を
綴ラシメ其中等ハ漢字を交ヘテ簡短此口
上書及び日用書類を作ラシメ其高等ハ稍
高尚ある日用書類外既ニ學習セシ所ノ
實ニ就キ志傳等を作ラシむる者ヨリテ小
學教師生徒の必ズ欠クベカラズ書也

三溪菊池絶閑 柳村山田清風校
竹谷安田敬齋著 海關橋本徳正

文法 指教記事論說作法明辨 全三冊

先般刊行ヨリ。安田敬齋先生著を所の

攝州安田敬齋編 播州橋本小六校

作詩幼學便覽

銅刺 全三冊
袖珍

此篇を初メ詩學大意詩格圖式絶句律詩
對句詠物等此事を懇切ニ説明し本篇を
四季雜門ニ區分し古今ハ韻字熟語等々
秀雅なるものみを編輯し每題ニ近世
諸家の名吟を挿録し以テ作例ニ備ふ實
小方今無類詩學便蒙の善本あり前書と
共ニ幼學坐右ニ欠クベカラズ珍書と云
ふ可なり

香蜂大館照 編纂

對絶 叢語 明治詩學自在

銅版 全四冊
美本

此編を本文を分ちて三欄とあり下欄ニ
韻礎轉句を掲げ中欄ニ適當ニ熟字を掲
げ和漢古今諸名家ハ作例を付載し熟字

記事論説文例大ニ諸彦の愛顧を得數回此版面を減るゝ洵ニ感喜ふ堪へざりし雖も誦書と文例を掲げたる而已とて別に作法を設けず文法を註せざるは以て隔靴の憾なき非び然るも世間類似此書陸續梓行するを以て頃日先生は懇請し此書を上梓せり抑此書は体裁たるも記遊(記事)記戰(論)說(志)傳(祝)辭(祭)文(簡)題(贊)辨(解)箴(喻)檄(跋)慶賀(傷)悼(等)數千の文例を掲げて至便此作法を設け文章を(起)承(叙)過(結)の五法に分ち各細註を施し文法を簡明にし文材を中段に數万言を掲げ亦分ちて五種とあり甲乙相接をまば心を勞せざりて好文章を作り得る者と詩作書を以て詩を作るときは一層容易とせしれ一切假字此用法を嚴密とせしを以て各學校教員生徒と更あり苟も作文志しある君子必用の好書也

大阪 安田敬齋先生著
明石 橋本小六先生訂

漢文幼學便覽 袖珍二冊

本書ハ古今大家此文集の中より記事論説傳議銘頌贊評箴序題跋辨解碑牌祭祝弔文等此名文を摘抜し其文法即ち冒頭入手破題照應頓挫反襯倍襯間插抑揚其他種々此要論を其文間へ挿入し次其是又適なる類語數百を附し又卷首より作文此大綱を解き整頭十種の行文法を録し因て此書不頼らば童蒙婦女といふと容易小文章を作るものと心得る

安田敬齋編 山田清風閱

漢文作法明辨 銅鑄二冊

漢文の必用ある論をもちば然るに初學漢文を學ぶる未だ文法を修究せんば好書あり豈惜まざるべけんや先生之を憂ひ積年工夫を費す容易く文法を童蒙とあらしむべき一便法を發明せし此書也卷首小國字を以て最も平易小文法を詳説し次

韻礎とも別ニ對語を出し律詩を作るに便し上欄ニ森羅万象宇宙細大とあり凡吟咏は屬する熟字典故を輯録し卷首より詩学此大意及び詩格圖式を示し卷末小韵字及虚字の部を加へて之を註明も故小諸賢誦書不頼る自在に作詩得らる好書也

大阪 安田敬齋 校正

增訂 明治詩學精選 銅鑄全五冊

本書ハ初學作詩の精選として四季雜部此五卷分ち日月星辰山川江海花鳥風雨霜雪の類より祭典電機激氣氣車等に至る迄一とて蒐輯せしめ更ニ和漢名家此作例を毎題に挿入し平仄字解を深切に付載し卷首より詩学此妙要を掲げ實ニ無瑕此完璧なり詩材中の良材あり

新刻 圓機活法 詩學全書

支那本翻刻銅鑄合本十冊
世小詩作の書多しと雖ども本書の右小出

づる者も非ざるあり今試み其大要を述べん先づ全編を詩学韻学の兩部區別し上小天文時令の大より下も禽獸蟲魚此微に至るまで凡そ字内此万類網羅して遺るもあし而して之を訓詁を作るに聖經賢傳或ハ古典史乘小徴し以て其出所を明解しなれば千古此典故も睫眉此間其因原を識るを得べし實ニ稀代の寶典あり然れども原板ハ固と大部ありて提携不便なる勿論且久しきを經るを以て版面埋減亦善本あると希希あり故今般原版の誤謬を訂正し銅版に縮刻しなれば聊か原本小異するとあり亦摯提便あり今來世上に其名類似の書出づると雖ども皆新選は係るを以て其効此本書不及ざるありと遙か遠く諸彦彼我同一視をあらはしあはく陸續愛顧せんとせん

大館 熙先生著 銅版美本

明治 廣集字書大全 定價 金壹圓

三欄を設け下欄は和漢名家の秀文を選録し各文間は註釋と文法を明辨し文末は類語を附し上中欄は森羅万象の文詞を掲げ一一訓解を施し初学之は資りて漢文の学むる勞を少く少く時間淺くして作文の法を知り身自ら進歩の速あるに驚く小至る妙書あり

山田清風 関 平山政瀆補正
安田敬齋著

記事 漢文作法軌範 全三冊
論説

覆ふ刊行のよし、安田敬齋先生著を所乃記事論説文例ありり此大に諸考に高評を得て已に数回の版面を減するも、実み感喜み堪へば然るも、談書の文例を掲げぬ不而已ありて別な作法を設け且文法を註せざるが以て隔靴の憾ありやう、而して世上亦類似の書を梓行するを以て頃日先生は請めて此書を上梓せり抑此書は体裁あるや、記遊、記事、記戦、論、説、志、傳

書字引は世に流行するも此多しと雖ども今世の用は適するも此鮮し此書を専ら舊慣の弊を一洗して目今適用の文字及び必用此熟語篆字音切等を集めて洩さし且鮮明なる銅版を以て印行を江湖諸君幸小愛讀のらんことを祈ふ

東京香楠居幹雄選 東京佳峰園等裁校
全 小築菴春湖閣 大阪黄花菴南嶺校

新選 明治歳時記稗草 全三冊
俳諧

世に俳諧の好書多しと雖も或ハ繁小倒世簡は失し、的切此書を見れば適く先輩の稗草ありと雖も重教革曆に違ひ有りて便ありとせば、今般先生再精選を多河の書ハ俳諧諸式四季部類略註、用言用字畧解、去嫌、俳席要用之辨、手尔表波、三段愛格の圖説、同結び詞註解、証歌証句、切字證句、連句、小至る迄漏れありとあり、作例は古今の規句を掲げ丁寧な此道の方法を録し初学此解し易きを旨とて完善此良書ありバ雅客速

祝辞、祭文、簡、題、贊、解、箴、諭、徵、跋、慶、賀、傷悼等數千の文例を掲げて至便此作法を設けて文章を起、承、叙、過、結の五法に分ち各細註を施して文法を簡明なり、文材を中段に數方言を掲げ亦分ちて五種と述甲乙相接をば如何なる漢文なるも自由自在に作り得らるる事詩作書を以て詩を作るも亦一層容易せられぬ、

江湖の漢文を学習せんと欲する諸考此書を以てせざる心を勞せざして名文大作を得る必せり幸に一本を購ふ其有益なることを知り給ふ

東條保著 平山政瀆補 銅刺美本
龍頭 古文眞寶俚諺抄 全四冊
註釋

本書を文章家の楷模範たるものと我輩の贅言を要せざる諸君に熟知せらるる所也然るに其註釋は書類に至るハ甚は乏しく僅らふ一二の書有りて雖も簡あらハ疎は失し繁あるハ冗長讀むを倦むに至り初

あ小購求りて以て祖翁の路を攀ぢむらん

改正 和歌麓々塵 銅刺薄用摺 帙入全三冊

改正 和歌古々山ゆみ 銅刺薄用摺 帙入全三冊

新選 和歌古々山ゆみ 銅刺薄用摺 帙入全一冊

此の三書は和歌初学小鴻益あるも昔の諸君は知らざるとと雖も、雖も旧版を版面已に磨滅し且加ふ違ひ多し、新題は劣し故に今般先生不乞めて其誤あられら加を正し、卷末は目今適用の新題を加ふる、洩さしとあり、加之あり、極る、鮮明なる銅版を以て印行せし、袖珍美本あり

学童生をして文義文法を明瞭氷釋せしむ
 不能をば實に隔靴搔痒に患ひるるを免れ
 ば故に先生に請ひ今此書を刻す詠書の本
 文は假名を附し其讀方を知らしめ又一句
 或を數句毎に短簡明瞭の註釋を施し且
 文法を解き務めて讀み易く覺り易きを要
 一讀の下韓歐諸名家に對し親しく其講
 論を聞かば如くあらしむ加ふるは文中此字
 義故事及び事實等を上欄に掲げ一層懇切
 又詳明に繁簡其宜き小適し就学の童僅ら
 に五十音を暗記し得る者或を師に就かざ
 らば此子弟といへども此書に資れば素讀と
 文義文法とを一時に了解し師に就き數十
 日此功を積むると其効力少くも異ある
 こと無く實に完全無比の良本なり公私学
 校の生徒を勿論苟くも世間作文志ある
 子弟も速加は此書に就て其作文は益ある
 ありと知り賜へ

龍頭 四書註釋 山田清風 中本 全十冊
 先生著

龍頭 五經註釋 同先生著 銅刻美本

易經四冊、詩經六冊、書經四冊、
 春秋禮記 未定、

四書五經ハ從來漢学の楷梯とあり初学此
 素讀本とありあるも其実々世界無比無
 類の經典なり漢学此奥義あれば止るお
 とる諸君の熟知する所あり故に幾千万卷
 此書を讀むも畢竟此の二書に奥義を發明
 する為め小過ぎざるも初学此人或る
 農工商此家業に勤苦する人も數千卷の書
 を讀まんといふも容易の事と非ざる
 故簡便に良書を求めし学むざるべし
 然るに世上未だ如此の良書あり經典餘師
 其他二三此書なるも一得一失靴を隔て
 痒を搔くの憾とあるを免まば先生久しく
 之を憂ひ螢雪此勞を積ると此書を著し
 僅に五十韻を讀み得る者をして聖人此秘
 傳奥義を知ると得せしむ故に本文ふる
 片仮名に讀方を附け註釋を讀み易く解

芥子園畫譜

支那本模刻小本白紙紙入美本

大阪田能村小虎閣 東京村上正武編輯
 漢畫早學 帳入 美本 全十二冊

初集 四君子之部四冊 二集 山水之部四冊
 三集 鳥獸蟲魚之部四冊
 世上画正に紛本とある書をおろく文客乃
 手本とある者も少なり蓋し画を師に就
 て学ばざれば一花一葉といふも筆を下
 ともわじ編者あるを憂ひ草の茎葉花
 木を幹枝根を數種に分画し各種類を
 あらひ詳細に口授を故に此書小なりが師
 を求めし自ら法を協ひ其妙に至らん
 後令之を学ばざると幸に愛玩しむる
 憂苦心此人を轉に爽快幽情の域に轉らし
 むる此珍書あり

通俗 安田敬齋編 繪入 本朝廿四孝 寸珍美本 全一冊

通俗 繪入 日本孝子傳 全

通俗 繪入 明治廿四孝 全

通俗 繪入 明治孝子傳 全

通俗 繪入 朝女子廿四孝 全

通俗 繪入 日本烈女傳 全

通俗 繪入 明治孝女傳 全

通俗 繪入 明治烈女傳 全

し易く短簡明瞭なりして一讀其下身を聖人
此坐側より侍り親しく教を受るかと思ふ
む加之も上欄なる字義よりして分析
し一層本文の意を詳明せり公私学校に
生徒も此書を以て聽講輪講に助けと爲す
るく師ある者も此書に依て素讀と意義と
を一時に知り得るべきなり其効力々々
数千巻の書を讀みあふ者と少くも差別な
し實に古今未曾有の一大奇書なり学生々
勿論農工商の子弟婦女速かふ此書に依り
漢学孔孟の奥義を知りたらん

元 曾先之編次明 陳 殷 音釋
東京東條保 閣正 東京近藤圭造校正
南塚山田清風 大阪井口忠治註釋

鼈頭十八史略註釋 上編四冊
下編四冊

十八史畧の書なるや簡やくと要博くして
冗あつて僅々ある小冊能く支那歴代治乱
興廢の事跡を載せて漏る所あり故に方今
世に行ふにこれ至る好此書を講せざるは

然れども山間僻邑に在るも眞の字義を解
せんとて往々誤謬を傳へ本書の面目を失
ふふいと鮮少とせざるに愧歎に至りし所
らども先生父く之を憂ひ積年辛苦して
註釋せられぬ此書を則ち本文を其儘掲
げて素讀の用は供し其註釋ハ能く誤謬を
正して新に發明も亦所を加へ以て一目瞭然
たりしめ尚上欄ハ本文の難字を擧げ其字
義を深切に説明し附も多に原文の文音を
以てし初学をして讀み易く解し易かむ
是に於て本書の疑がごとくハ釋然とて
明らか解し難きものハ亦隨て悟るべく実
に無比完璧の良書あり故に学校生徒の講
讀に必用あるハ勿論其他師ある子弟と雖
も総て國字を以て註釋せしめし此書に因
りて針路を求めば直ちに一讀の下疑義氷解
して明かき支那開闢以來の事跡を知り得
るし且購求も便あるため全部を二帙に分
ち一帙づつ廉價を以て販賣を冀ぐ速に購
求し其言は偽りあることを知りむんことを

通俗 繪入 日本立志編 全

通俗 繪入 女子裁縫書 全

通俗 繪入 明治女子諸禮式 全

通俗 繪入 明治諸禮式 全

以上十二種の書々製本頗る美ゆりて専ら
学童の賞與品に適當せざる好書あり且陸
續御購求しんとせざる

安田操編 通俗 繪入 裁縫圖解 全一冊

通俗 繪入 明治善行録 全

山田清風先生閱 ○内篇三冊 外篇三冊
平山政瀆先生著 銅鑄美版

纂註 小學句讀詳解 全八冊

朱子の小學と兒童修身養徳の書たるを、
照々として往昔より注解の書多しと雖も、繁
簡其中を得るものや、此篇を本文に併せ掲げ、
合璧の三註は意義を併せ掲げ、
此篇を本文に併せ掲げ、
この註釋を極めて讀易く解し易きを要し
一章ごとの註釋の圈外は苟も兒童に心得と
為る可き和漢先儒の諸説を加へ單簡明瞭
とせしめ且本文を一層詳明せしめん為り句
讀纂註合璧は意味を合し本文の字義を上
欄に於て分解し加之を、
掲げ其是非を一讀此下は詳知せしむ凡そ
小學の註解世に其書乏からざり雖も此書
の右に出ふものあり、
書中にて僅ふ五十音を誦讀し得る學童も
容易く讀得る小學の意義と了解得る良本也

版權稟准

明治十八年四月十三日 版權免許
同 年十月 刺成發兌

註釋人

平山政瀆

京都府平民

上京區第三十組九屋町十二番戶
之内壹番地

發兌書肆

出版人

野村長兵衛

東京

東區唐物町四丁目三十八番地

牧野善兵衛

賣捌書肆

大阪

前川善兵衛

日本橋四丁目
南久寶寺町四丁目

